

## 令和6年度 第3回 理事会

日時： 令和6年8月24日（土） 14:00 ～ 15:30

場所：

出席者 理事：（三役） 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、遠藤 正英  
 （理事） 佐藤 憲明、今村 純平、佐々木圭太、久保田勝徳、善明 雄太  
 岡本 伸弘、脇坂 成重、平田 大勝、吉田 大地、沖原 優子  
 齊藤 貴文、岩佐 聖彦、安 勇喜、永野 忍、志田啓太郎  
 監事： 田中 裕二、泉 清徳  
欠席者 理事：（三役） 近藤 直樹  
 （理事） 後藤 圭、田代 耕一、中村 雅隆、村上 武士  
 監事： 日野 敏明

選挙管理委員会：秋 達也

事務局出席：中山 祥子、永友沙也佳

書記：田中 勇樹、山坂 誠一

### 【議長選出】

会定款第31条2項に則り、西浦 健蔵会長が全会一致で選出された。

### 【議事録署名について】

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第95条3項に則り、代表理事及び監事の署名について確認がなされた。

審議事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 次年度以降の福岡県理学療法士学術研修大会運営指針について	事業	公益1	遠藤副会長
2. 令和5年度 県士会公益事業費支出割合の広報について	事業	法人	管理部財務担当理事
3. 「学術研修集会・学会 大会長公募選考規程」「謝金規程」の改定について	事業	公益1	松崎副会長
4. 第34回福岡県理学療法士学会の開催方法について	事業	公益1	学術推進部理事
5. 第34回福岡県理学療法士学会の講演プログラムについて	事業	公益1	学術推進部理事
6. 北九州ブロック管理者研修会 講師について	事業	公益1	北九州ブロック総務・財務担当理事
7. 令和6年度筑後ブロック管理者研修会実施方法について	事業	公益1	筑後ブロック総務・財務担当理事
8. 福岡県理学療法士連絡協議会対面会議の参加者について	事業	法人	福岡ブロック保健福祉担当理事
報告事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 会長活動報告	事業	法人	西浦会長
2. 廣滋副会長活動報告	事業	法人	廣滋副会長
3. 松崎副会長活動報告	事業	法人	松崎副会長
4. 諫武副会長活動報告	事業	法人	諫武副会長

5.	遠藤副会長活動報告	事業	法人	遠藤副会長
6.	会員動向について	事業	法人	近藤専務理事
7.	後援名義承諾について	事業	法人	近藤専務理事
8.	士会承認症例報告会・士会承認研修会報告	事業	公益 1	近藤専務理事
9.	専務理事活動報告 (1)	事業	法人	近藤専務理事
10.	専務理事活動報告 (2)	事業	法人	近藤専務理事
11.	管理部 (総務) 会議報告	事業	法人	管理部総務 担当理事
12.	財務活動報告	事業	法人	管理部財務 担当理事
13.	公式アプリおよび公式 LINE の登録者数について	事業	公益 2	管理部広報 担当理事
14.	管理部 (災害対策) 会議報告 1	会議	法人	管理部災害対 策担当理事
15.	管理部 (災害対策) 会議報告 2	会議	法人	管理部災害対 策担当理事
16.	管理部 (災害対策) 会議報告 3	会議	法人	管理部災害対 策担当理事
17.	管理部 (災害対策) 会議報告 4	会議	法人	管理部災害対 策担当理事
18.	部員追加について	事業	公益 1	学術推進部 理事
19.	学術推進部会議報告 1	会議	公益 1	学術推進部 理事
20.	学術推進部会議報告 2	会議	公益 1	学術推進部 理事
21.	第 33 回福岡県理学療法士学会終了報告について	事業	公益 1	学術推進部 理事
22.	保健福祉部会議報告	会議	公益 2・ 公益 3	松崎副会長
23.	事務局保健福祉部全体会議報告	会議	公益 2	保健福祉部職 能教育担当 理事
24.	久留米市との打ち合わせ	会議	公益 3	地域包括ケア システム担当 理事
25.	令和 6 年度 福岡県パラスポーツタレント 発掘・育成事業 フクオカ・パラスター・プロジェクト (F -STAR)	事業	公益 3	職能教育担当 理事
26.	第 76 回福岡県中学校水泳競技大会	事業	公益 3	職能教育担当 理事
27.	健康促進支援事業 打ち合わせ (TOYOTA)	会議	公益 3	職能事業担当 理事

28.	第 23 回健康 21 世紀福岡県大会 会議報告	会議	公益 2	職能事業担当 理事
29.	理学療法の日イベント	事業	公益 2	職能事業担当 理事
30.	Furee worKU 事業 会議報告	会議	公益 2	職能教育担当 理事
31.	北九州ブロック会議報告	会議	法人	北九州ブロッ ク総務・財務 担当理事
32.	桂川町理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 派遣業務	事業	公益 3	北九州ブロッ ク保健福祉 担当理事
33.	飯塚市理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 派遣業務	事業	公益 3	北九州ブロッ ク保健福祉 担 当理事
34.	水巻町地域リハビリテーション活動支援事業	事業	公益 3	北九州ブロッ ク保健福祉 担当理事
35.	嘉麻市理療法士・作業療法士・言語聴覚士派 遣業務	事業	公益 3	北九州ブロッ ク保健福祉 担当理事
36.	福岡 1 支部研修会	事業	公益 1	福岡ブロック 学術研修 担当理事
37.	福岡 2 支部会議報告	会議	公益 1	福岡ブロック 学術研修 担当理事
38.	福岡ブロック会議報告	会議	法人	福岡ブロック 総務・財務 担当理事
39.	福岡ブロック保健福祉部会議報告	会議	公益 2	福岡ブロック 保健福祉 担当理事
40.	福岡ブロック保健福祉部 実務担当者会議報 告	会議	公益 3	福岡ブロック 保健福祉 担当理事
41.	委託事業報告	事業	公益 2	福岡ブロック 保健福祉 担当理事
42.	福岡ブロック保健福祉部 地域活動	事業	公益 2	福岡ブロック 保健福祉 担当理事
43.	筑後ブロック会議報告	会議	公益 1	筑後ブロック 学術研修担当 理事
44.	久留米市地域包括ケア実践交流会	事業	公益 3	筑後ブロック 保健福祉 担当理事
45.	筑後ブロック保健福祉担当者会議報告	会議	公益 2	筑後ブロック 保健福祉担当 理事
46.	筑後 1 支部会議報告	会議	公益 1	筑後ブロック 学術研修 担当理事

47.	筑後 1 支部研修会	事業	公益 1	筑後ブロック 学術研修 担当理事
48.	筑後 2 支部研修会	事業	公益 1	筑後ブロック 学術研修 担当理事
49.	福岡県理学療法士養成校連絡協議会 会議報告	会議	法人	福岡ブロック 保健福祉 担当理事
50.	選挙管理委員会 会議報告	会議	法人	選挙管理 委員長
51.	選挙スケジュールについて	事業	法人	選挙管理 委員長
52.	選挙アンケート調査 広報について	事業	法人	選挙管理 委員長
53.	昨年度の振り返り 2024 年度委員会年間スケジュールについて 外部からの表彰推薦に関する公募制導入について	事業	法人	表彰員会

依頼事項

	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. カリキュラムコードの実施状況確認ツールの導入について	事業	公益 1	遠藤副会長
2. 三士会合同管理者会議開催について	事業	法人	諫武副会長
3. 部長情報更新について	事業	法人	管理部総務 担当理事
4. 令和 6 年度修正予算作成および令和 7 年度予算作成の流れについて	事業	法人	管理部財務 担当理事
5. 事業報告について	事業	法人	管理部総務 担当理事

【理事会】 【審議】

事業分類	公益 1		
提出者	遠藤正英	職	副会長
議題	次年度以降の福岡県理学療法士学術研修大会運営指針について		
内容及び提出主旨	<p>次年度以降の学術研修大会はブロックでの運営となる。その際に各ブロックで内容等に差異が生じないように運営指針を定める。内容に関して審議いただきたい。</p> <p>添付資料：有（審議_副会長_1）</p>		
主な意見内容等	<p>・研修大会名は『福岡ブロック』まで入れるのか、『福岡』など名称のみにするのか？ →ブロック以外は参加出来ないと捉えられかねないため現状は名称のみ。例：第〇回 福岡県理学療法士学術研修大会 in 福岡、北九州、筑後</p> <p>・予算は割り振られるのか？新規事業に割り当ててるのか？ →新規事業の計画は特になし。県の学術研修大会の予算をブロックごとに分ける形とる。今後はブロックごとの予算の割り当てを決めていく必要がある。</p>		
結果	<p>全会一致で承認。</p> <p>終了</p>		

## 福岡県理学療法士会学術研修大会運営指針

### 1. 趣旨

本指針は、福岡県理学療法士会学術研修大会（以下、「研修大会」という。）を開催する者が参考とすべき形式、内容等を定めることにより、大会の質の確保を図り、もって理学療法士の臨床技能向上を図ることを目的とするものである。

### 2. 研修大会の開催指針

#### (1) 企画

- ①職場に帰って、即実践ができるような実技研修や症例検討など、理学療法士の臨床技能を高めるに資する、より臨床現場で役立つ実践的な内容に重点を置いた企画が主体となるように全体構成を検討すること。
- ②登録理学療法士、認定理学療法士、専門理学療法士の更新に必要なポイントを取得できるように、研修時間は6時間以上に設定すること。
- ③若手層だけではなくベテラン・管理者層まで幅広い世代が参加しやすい内容を検討すること。
- ④社会的な発信の場として開会式を行うとともに、プログラムの一部として開会式への参加の意義や必要性を会員に啓発し、会員が開会式に参加しやすい方策を検討すること。

#### (2) 講師

- ①講師には若手層や新たな人材を積極的に登用し、前回等の研修大会の講師とできる限り重ならないよう配慮すること。
- ②講師にかかる費用（講師謝金、交通費、宿泊費）は県士会の規定に従うこと。

#### (3) 研修大会名

- ①研修大会名は、「第●回福岡県理学療法士学術研修大会 in [開催地]」とし、開催回（第●回）は年度内において統一すること。

#### (4) 開催時期および開催期間

- ①開催時期は原則北九州ブロック7月下旬頃、福岡ブロック9月下旬、筑後ブロック11月下旬とし、会期は2日間までとすること。

#### (5) 協議

- ①企画骨子、運営、講師等に関しては、理事会で承認を得ていくこと。

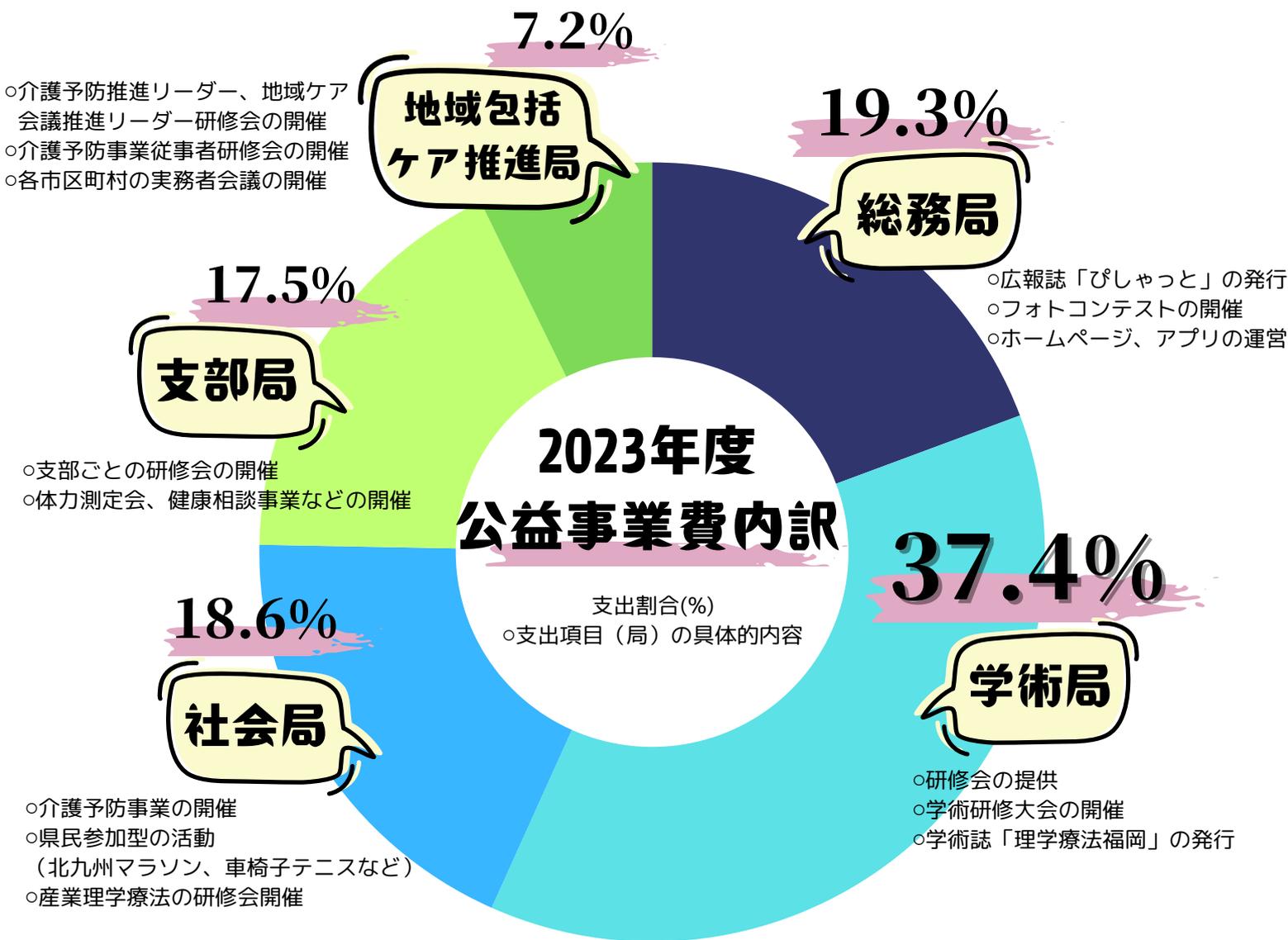
【理事会】 【審議】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	管理部財務担当理事
議題	令和5年度 県士会公益事業費支出割合の広報について		
内容及び提出主旨	<p>これまで「決算書で示されている内容では分かりにくい」という意見をいただいていた。そこで、令和5年度の公益事業費について局ごとに%で提示し、会員の皆様への事業にどの程度費用が費やされているのか分かりやすく提示できればと考え添付資料を作成している。</p> <p>また、資料内には今回の内容を踏まえ、お問い合わせが可能なフォームを QR コードで掲載し、ご意見を募り今後の掲載方法について検討していきたいと考えている。本資料をホームページ上ならびに LINE 公式アカウント、広報誌「ぴしゃっと」へ掲載したいと考えているので、ご審議いただきたい。</p> <p>添付資料：有（審議_管理部財務_1）</p>		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料のグラフで公益事業費の金額は示さないのか？</li> </ul> <p>→わかりやすさ等含めて今後修正必要か検討していく。</p>		
結果	<p>全会一致で承認。</p> <p>終了</p>		

# 令和5年度

## 福岡県理学療法士会 公益事業費支出割合 (%)

本会は理学療法士の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、理学療法の普及向上を図り県民の医療・保健・福祉の増進に寄与する目的で事業を展開しております。その事業の執行には、当然ながら支出が発生いたします。また、その資金の中心は会員の皆様からお預かりしている会費等で賄っております。そこで、令和5年度の公益事業費がどのような費用配分となったかを円グラフで表しました。



本会では、今後も 県民の医療・保健・福祉 の増進に繋がる活動を通して、理学療法の普及向上 のため活動して参ります。

※令和6年度は新組織体制となるため、上記の公益事業費支出割合と異なりますのでご了承下さい。

令和5年度 福岡県理学療法士会 公益事業費支出割合についての  
お問い合わせはこちら→



【理事会】 【審議】

事業分類	公益 1		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	「学術研修集会・学会 大会長公募選考規程」 「謝金規程」の改定について		
内容及び 提出主旨	<p>先の組織変更に伴い、 「学術研修集会・学会 大会長公募選考規程」 「謝金規程」の改定案を提示する。</p> <p>添付資料：有 審議_学術推進部_1 審議_学術推進部_2 審議_学術推進部_3 審議_学術推進部_4</p>		
主な 意見内容等	<p>・講師謝金について実技を伴う講義を 1 人で行った場合は半額となるのか？ →今回講師謝金及び交通費等の規定において『アシスタントを用いる』と明記が追加になったため 1 人の場合謝金は半額とはならない。 例：1 人講師...100%支給 講師+アシスタント...50%ずつ支給</p>		
結果	<p>全会一致で承認。</p> <p>終了</p>		

## 謝金規程

### 1. 講師・座長・司会・コメンテーター・アシスタントの規定

#### 1) 外部講師（PT 以外の会員すべて）

- a) 学識経験者
- b) 講演テーマに関連した業績を有し、理事会にて実績を認められた者。

#### 2) 内部講師（日本理学療法士協会の会員であり、福岡県理学療法士会に所属する者）

a) PT 協会の登録理学療法士取得新人教育プログラムを修了した会員

- b) 講演テーマに関連した専門分野に登録しているか、または、理事会にて同等の実績を認められた者

#### 3) 座長・司会・コメンテーター（原則的には、福岡県理学療法士会に所属する会員）

基本的には下記の基準を満たしていることを含め、人選はブロック理事支部担当理事及び支部長地区部長へ委ねる。

a) PT 協会の登録理学療法士取得新人教育プログラムを修了した会員

- b) 講演テーマに関連した専門分野に登録しているか、または、理事会にて同等の実績を認められた者

c) 一般演題、症例報告（発表）において進行をつかさどる人を座長とする。

d) 特別講演、シンポジウムにおいて進行をつかさどる人を司会とする。

e) テーマ、話題に関して解説を加える人（その分野に精通している人）をコメンテーターとする。

#### 4) アシスタント

実技を中心とした研修会において講師からの要望、または企画上必要と判断された場合に限る。

- a) 講師の関連施設に勤務、または講師が所属する学術団体に所属している者
- b) その他、理事会にて承認が得られた者

### 2. 講師謝金及び交通費等の規定

\* 1 コマ（90 分）を基準額とする（源泉含む）。

\* 講師謝金は 30 分単位で計算し、超過分は繰り上げる。〈例 1〉、〈例 2〉

\* 会員、会員外の講師謝金は、県内外を問わない。〈例 3〉、〈例 4〉

\* シンポジウム等の複数講師による企画における講師謝金は、拘束時間で計算する。〈例 5〉

\* アシスタントを用いる実技を含む講義を行った場合、原則として実技分の謝金を半額とする。〈例 6〉、〈例 7〉

#### 【計算例】

〈例 1〉会員講師 45 分講義 → 60 分に換算

〈例 2〉会員外（医師） 100 分講義 → 120 分に換算

〈例 3〉日本理学療法士協会の会員は全て同額

福岡県理学療法士会会員＝東京都理学療法士会会員＝会員 として同額となる。

〈例 4〉会員外の謝金も県内外を問わない。

福岡県作業療法協会会員（県内）＝佐賀県言語聴覚士会（県外）＝会員外（医師以外）として同額となる。

<例5> 会員講師、90分シンポジウム（1コマ）

<例6> 会員講師、2コマ講義、2コマ実技

$$10,000 \text{ 円} \times 2 \text{ コマ} + 10,000 \text{ 円} \div 2 \times 2 \text{ コマ} = 30,000 \text{ 円}$$

<例7> 会員講師、4コマ実技

$$10,000 \text{ 円} \div 2 \times 4 \text{ コマ} = 20,000 \text{ 円}$$

## 2) 司会・座長・コメンテーターの謝金

一つの講演、シンポジウム、セッションに対して 一律 2,000 円

## 3) 謝金算出方法

平成 25 年 1 月 1 日に税制改正（復興特別税）により加算される税金（0.21%）は、平成 28 年 4 月 1 日以降は受取人が負担するものとする。

よって、報酬手取り額は、総支給額より源泉所得税及び復興特別税（10.21%）を差引いた金額となる。 ※謝金一覧表参照

### 【謝金一覧表】

※1コマ（90分）を基準額とする（源泉含む）

※1コマ（90分）を基準額とすることから60分は基準額の2/3倍

※2コマ（180分）は2倍とし、3コマ（210分）以上の場合は3コマ目から半額（50%）とする

講師	時間	総支給額	源泉所得税及び	報酬手取り額
			復興特別税（10.21%）	
会員 （一般）	30分	3,333	340	2,993
	60分	6,666	680	5,986
	90分【基準額】	10,000	1,021	8,979
	120分	13,333	1,361	11,972
	180分	20,000	2,042	17,958
	210分	25,000	2,552	22,448

会員 (専門・認定有資格者、 教授、技師長クラス)	30分	10,000	1,021	8,979
	60分	20,000	2,042	17,958
	90分【基準額】	30,000	3,063	26,937
	120分	40,000	4,084	35,916
	180分	60,000	6,126	53,874
	210分	75,000	7,657	67,343
会員外専門職 (例：看護師)	30分	10,000	1,021	8,979
	60分	20,000	2,042	17,958
	90分【基準額】	30,000	3,063	26,937
	120分	40,000	4,084	35,916
	180分	60,000	6,126	53,874
	210分	75,000	7,657	67,343
医師	30分	16,666	1,701	14,965
	60分	33,333	3,403	29,930
	90分【基準額】	50,000	5,105	44,895
	120分	66,666	6,806	59,860
	180分	100,000	10,210	89,790
	210分	125,000	12,762	112,238

司会者・座長 ・コメンテーター	一つの講演：一律	2,000	204	1,796
介護予防教室講師 (糸島市委託事業 など)	1回の介護予防 教室等：一律	6,666	680	5,986
原稿謝礼	学術誌1ページに つき7000円	7,000	714	6,286
査読謝礼	原稿1題につき 2000円	2,000	204	1,796

#### 4) 交通費

自家用車の場合は、走行距離により別に定める交通費金額一覧表で算出する。

経費削減のため県外講師の航空機を事前予約する場合は、早割等の割引サービスを利用する。

司会者、座長およびアシスタントの交通費は別に定める交通費金額一覧表で算出する。

#### 5) 宿泊費

講師、アシスタント等の宿泊費は、10,000円程度とする。

#### 6) 懇親会費

懇親会参加人数に関係なく講師およびアシスタント一人につき10,000円とする。当日参加者分については自費とする。

#### 7) 講師、司会者、座長、アシスタントの弁当は同等のものを発注(1,000円程度/個)

12時を境に1時間程度の幅を持たせ、その間に講演が引かかるようであれば弁当を出す。

学会の座長に関しては、学会開会が13時であれば弁当を支給するが、それ以降の開会であれば支給しない。

### 3. 講師選定までの経緯

1) 講師の選出と内諾(福岡県理学療法士学会および福岡県理学療法学会研修大会は事務局学術推進部学術局学会部と研修部が対応)

2) 講師規程を満たした講師候補について、理事会に略歴(経歴・業績)提出

なお、県内PTについては理事会への略歴呈示は不要

3) 理事会承認後、正式に講師依頼(原則として依頼は事務局学術推進部学術局とするが、事務局学術推進部学術局以外からの依頼も必要に応じて実施)

①講師の氏名・職種(PT・Dr etc)

②所属施設(郵便番号, 住所)

③研修会・学会の開催会場

④講演時間

4) 「理学療法福岡」への原稿掲載を依頼

①講師に対する学会誌抄録掲載依頼(事務局学術推進部学術局学会部)・学会誌「理学療法福岡」掲載原稿依頼(事務局学術推進部学術局学術誌編纂委員会)の実施

原則として、事務局学術推進部学術局が依頼をするが、必要に応じて支部にお願いすることもある。

②講師承諾後、原稿掲載までの作業は事務局学術推進部学術局学術誌編集委員会へ一任

5) 講師の内諾を頂いた段階で上記3)の①～④を確認し、公文書を発送(事務局学術推進部学術局→事務所)

6) 上記3)の①～②について事務所宛に連絡し講師謝金・交通費算出を依頼

7) 当日使用する資料及び備品について事前に確認

①使用備品について、県士会所有の備品については備品リストを確認の上、事務所宛に借用を依頼

②配付資料がある場合は、事前(開催の最低1週間前まで)に事務所宛に原稿を送付し必要部数の複写を依頼

8) 学会の場合、学会誌が出来上がり次第、早急に各講師へ学会誌送付を依頼(事務局学術推進部学術局→事務所)

#### 附則

- 1 本規程は、平成28年4月30日より施行する。
- 2 本規程は、平成29年4月1日より一部改訂して施行する。
- 3 本規程は、令和6年6月5日より一部改訂して施行する。

## 学術研修集会・学会 大会長公募選考規程

理学療法科学の発展のため学術研修集会・学会の大会長を幅広く公募することとする。

### 1. 応募条件

- ①福岡県理学療法士会会員であり、在籍期間5年以上で会費を完納している者
- ②日本理学療法士協会会員であり、在籍期間10年以上で会費を完納している者
- ③専門理学療法士もしくは認定理学療法士であること
- ④公益事業として学術研修集会・学会を開催するため、準備委員会を兼ねた事務局学術推進部~~学会部~~会議に参加出来ること

### 2. 応募期間

下記開催の1年半以上前~~次々年度大会長学会長公募を11月1日～12月31日~~で行う。

応募開始前に必ず~~9月より毎月~~本会のメール通信「FPTA タイムズ」~~FAX通信~~とホームページ（以下、HP）・アプリにて会員に告知する。

### 3. 応募手続き

立候補者は、各自 HP 上で大会長~~学会長~~立候補届（別紙）をダウンロードし、必要事項を記入の上メールにて本会事務局宛に応募する。

### 4. 選考規定

原則として立候補者の中から選考する。複数の立候補がある場合、理学療法科学を追究する学術研修集会・学会を主宰する者としてふさわしい人物を選考すべく学術的実績を重要視し、選考に際して以下の項目を考慮する。

- 1) インパクトファクターのある査読付き欧文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 2) 査読付き邦文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 3) 大学院履修にて修士号および博士号取得者
- 4) 理学療法士学会分科会および福岡県理学療法士学会にて学会発表の経験がある者
- 5) 福岡県理学療法士会への貢献（理事・代議員・各部長・支部~~地区~~運営・県土会事業（啓発事業・ボランティア活動等への参加）および日本理学療法士学会への貢献（分科学会理事会~~運営~~幹事・分科学会学術大会~~学術集会~~の座長経験）

上記1-5)を加味して理事会にて決定することとする。

なお、立候補者が出なかった場合は以下の順序・期間で選考を行う。

- 1) 本会理事の推薦
- 2) 本会事務局学術推進部~~事務局~~および~~学会部~~からの推薦

上記2点から候補者を推薦し、理事会にて上記に記載した5項目の選定規定を加味して推薦候補者を

選考し、推薦者に同意が得られれば決定とする。

期間は各学術研修大会・学会共に、約1年半前を目途に~~1月1日～1月31日~~で行う。

#### 5. 大会長~~学会長~~候補者選考後の辞退について

原則として、理事会の承認を得た大会長~~学会長~~決定後の辞退は認めない。ただし、辞退に際してやむをえない状況が発生した場合、理事会の判断にて辞退を認める事とする。

#### 6. 大会長~~学会長~~立候補後の辞退について

公募期間内もしくは理事会の承認を得ていない場合であれば、辞退を認める。ただし、立候補を取り下げる場合はその理由を提出する。

#### 附則

1 本規程は、令和元年9月1日より施行する。

2 本規程は、令和6年8月25日より一部改訂して施行する。

## 謝金規程

### 1. 講師・座長・司会・コメンテーター・アシスタントの規定

#### 1) 外部講師（PT 以外の会員すべて）

- a) 学識経験者
- b) 講演テーマに関連した業績を有し、理事会にて実績を認められた者。

#### 2) 内部講師（日本理学療法士協会の会員であり、福岡県理学療法士会に所属する者）

- a) PT 協会の登録理学療法士取得した会員
- b) 講演テーマに関連した専門分野に登録しているか、または、理事会にて同等の実績を認められた者

#### 3) 座長・司会・コメンテーター（原則的には、福岡県理学療法士会に所属する会員）

基本的には下記の基準を満たしていることを含め、人選はブロック理事及び支部長へ委ねる。

- a) PT 協会の登録理学療法士取得した会員
- b) 講演テーマに関連した専門分野に登録しているか、または、理事会にて同等の実績を認められた者
- c) 一般演題、症例報告（発表）において進行をつかさどる人を座長とする。
- d) 特別講演、シンポジウムにおいて進行をつかさどる人を司会とする。
- e) テーマ、話題に関して解説を加える人（その分野に精通している人）をコメンテーターとする。

#### 4) アシスタント

実技を中心とした研修会において講師からの要望、または企画上必要と判断された場合に限る。

- a) 講師の関連施設に勤務、または講師が所属する学術団体に所属している者
- b) その他、理事会にて承認が得られた者

### 2. 講師謝金及び交通費等の規定

\* 1 コマ（90 分）を基準額とする（源泉含む）。

\* 講師謝金は 30 分単位で計算し、超過分は繰り上げる。〈例 1〉、〈例 2〉

\* 会員、会員外の講師謝金は、県内外を問わない。〈例 3〉、〈例 4〉

\* シンポジウム等の複数講師による企画における講師謝金は、拘束時間で計算する。〈例 5〉

\* アシスタントを用いる実技を含む講義を行った場合、原則として実技分の謝金を半額とする。〈例 6〉、〈例 7〉

#### 【計算例】

〈例 1〉会員講師 45 分講義 → 60 分に換算

〈例 2〉会員外（医師） 100 分講義 → 120 分に換算

〈例 3〉日本理学療法士協会の会員は全て同額

福岡県理学療法士会会員＝東京都理学療法士会会員＝会員 として同額となる。

〈例 4〉会員外の謝金も県内外を問わない。

福岡県作業療法協会会員（県内）＝佐賀県言語聴覚士会（県外）＝会員外（医師以外）として同

額となる。

<例5> 会員講師、90分シンポジウム（1コマ）

<例6> 会員講師、2コマ講義、2コマ実技

$$10,000 \text{ 円} \times 2 \text{ コマ} + 10,000 \text{ 円} \div 2 \times 2 \text{ コマ} = 30,000 \text{ 円}$$

<例7> 会員講師、4コマ実技

$$10,000 \text{ 円} \div 2 \times 4 \text{ コマ} = 20,000 \text{ 円}$$

## 2) 司会・座長・コメンテーターの謝金

一つの講演、シンポジウム、セッションに対して 一律 2,000 円

## 3) 謝金算出方法

平成 25 年 1 月 1 日に税制改正（復興特別税）により加算される税金（0.21%）は、平成 28 年 4 月 1 日以降は受取人が負担するものとする。

よって、報酬手取り額は、総支給額より源泉所得税及び復興特別税（10.21%）を差引いた金額となる。 ※謝金一覧表参照

### 【謝金一覧表】

※1 コマ（90 分）を基準額とする（源泉含む）

※1 コマ（90 分）を基準額とすることから 60 分は基準額の 2/3 倍

※2 コマ（180 分）は 2 倍とし、3 コマ（210 分）以上の場合は 3 コマ目から半額（50%）とする

講師	時間	総支給額	源泉所得税及び	報酬手取り額
			復興特別税（10.21%）	
会員 （一般）	30 分	3,333	340	2,993
	60 分	6,666	680	5,986
	90 分【基準額】	10,000	1,021	8,979
	120 分	13,333	1,361	11,972
	180 分	20,000	2,042	17,958
	210 分	25,000	2,552	22,448
会員 （専門・認定有資格者、	30 分	10,000	1,021	8,979

教授、技師長クラス)	60分	20,000	2,042	17,958
	90分【基準額】	30,000	3,063	26,937
	120分	40,000	4,084	35,916
	180分	60,000	6,126	53,874
	210分	75,000	7,657	67,343
会員外専門職 (例：看護師)	30分	10,000	1,021	8,979
	60分	20,000	2,042	17,958
	90分【基準額】	30,000	3,063	26,937
	120分	40,000	4,084	35,916
	180分	60,000	6,126	53,874
	210分	75,000	7,657	67,343
医師	30分	16,666	1,701	14,965
	60分	33,333	3,403	29,930
	90分【基準額】	50,000	5,105	44,895
	120分	66,666	6,806	59,860
	180分	100,000	10,210	89,790
	210分	125,000	12,762	112,238
司会者・座長 ・コメンテーター	一つの講演：一律	2,000	204	1,796

介護予防教室講師 (糸島市委託事業 など)	1回の介護予防 教室等：一律	6,666	680	5,986
原稿謝礼	学術誌1ページに つき7000円	7,000	714	6,286
査読謝礼	原稿1題につき 2000円	2,000	204	1,796

#### 4) 交通費

自家用車の場合は、走行距離により別に定める交通費金額一覧表で算出する。

経費削減のため県外講師の航空機を事前予約する場合は、早割等の割引サービスを利用する。

司会者、座長およびアシスタントの交通費は別に定める交通費金額一覧表で算出する。

#### 5) 宿泊費

講師、アシスタント等の宿泊費は、10,000円程度とする。

#### 6) 懇親会費

懇親会参加人数に関係なく講師およびアシスタント一人につき10,000円とする。当日参加者分については自費とする。

#### 7) 講師、司会者、座長、アシスタントの弁当は同等のものを発注(1,000円程度/個)

12時を境に1時間程度の幅を持たせ、その間に講演が引かかるようであれば弁当を出す。

学会の座長に関しては、学会開会が13時であれば弁当を支給するが、それ以降の開会であれば支給しない。

### 3. 講師選定までの経緯

1) 講師の選出と内諾(福岡県理学療法士学会および福岡県理学療法学会研修大会は事務局学術推進部が対応)

2) 講師規程を満たした講師候補について、理事会に略歴(経歴・業績)提出

なお、県内PTについては理事会への略歴呈示は不要

3) 理事会承認後、正式に講師依頼(原則として依頼は事務局学術推進部とするが、事務局学術推進部以外からの依頼も必要に応じて実施)

①講師の氏名・職種(PT・Dr etc)

②所属施設(郵便番号, 住所)

③研修会・学会の開催会場

④講演時間

4) 「理学療法福岡」への原稿掲載を依頼

①講師に対する学会誌抄録掲載依頼(事務局学術推進部学術局)・学術誌「理学療法福岡」掲載原稿依頼(事務局学術推進部学術局)の実施

原則として、事務局学術推進部が依頼をするが、必要に応じて支部にお願いすることもある。

②講師承諾後、原稿掲載までの作業は事務局学術推進部学術局へ一任

- 5) 講師の内諾を頂いた段階で上記3)の①～④を確認し、公文書を発送(事務局学術推進部→事務所)
- 6) 上記3)の①～②について事務所宛に連絡し講師謝金・交通費算出を依頼
- 7) 当日使用する資料及び備品について事前に確認
  - ①使用備品について、県士会所有の備品については備品リストを確認の上、事務所宛に借用を依頼
  - ②配付資料がある場合は、事前(開催の最低1週間前まで)に事務所宛に原稿を送付し必要部数の複写を依頼
- 8) 学会の場合、学会誌が出来上がり次第、早急に各講師へ学会誌送付を依頼(事務局学術推進部→事務所)

#### 附則

- 1 本規程は、平成28年4月30日より施行する。
- 2 本規程は、平成29年4月1日より一部改訂して施行する。
- 3 本規程は、令和6年8月25日より一部改訂して施行する。

## 学術研修・学会 大会長公募選考規程

理学療法科学の発展のため学術研修・学会の大会長を幅広く公募することとする。

### 1. 応募条件

- ①福岡県理学療法士会会員であり、在籍期間5年以上で会費を完納している者
- ②日本理学療法士協会会員であり、在籍期間10年以上で会費を完納している者
- ③専門理学療法士もしくは認定理学療法士であること
- ④公益事業として学術研修・学会を開催するため、準備委員会を兼ねた事務局学術推進部会議に参加出来ること

### 2. 応募期間

下記開催の1年半以上前で行う。

応募開始前に必ず本会のメール通信「FPTA タイムズ」とホームページ（以下、HP）・アプリにて会員に告知する。

### 3. 応募手続き

立候補者は、各自 HP 上で大会長立候補届（別紙）をダウンロードし、必要事項を記入の上メールにて本会事務局宛に応募する。

### 4. 選考規定

原則として立候補者の中から選考する。複数の立候補がある場合、理学療法科学を追究する学術研修集会・学会を主宰する者としてふさわしい人物を選考すべく学術的実績を重要視し、選考に際して以下の項目を考慮する。

- 1) インパクトファクターのある査読付き欧文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 2) 査読付き邦文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 3) 大学院履修にて修士号および博士号取得者
- 4) 理学療法士学会分科会および福岡県理学療法士学会にて学会発表の経験がある者
- 5) 福岡県理学療法士会への貢献（理事・代議員・各部長・支部運営・県土会事業（啓発事業・ボランティア活動等への参加）および日本理学療法士学会への貢献（分科学会理事・分科学会学術大会の座長経験）

上記1-5)を加味して理事会にて決定することとする。

なお、立候補者が出なかった場合は以下の順序・期間で選考を行う。

- 1) 本会理事の推薦
- 2) 本会事務局学術推進部からの推薦

上記2点から候補者を推薦し、理事会にて上記に記載した5項目の選定規定を加味して推薦候補者を

選考し、推薦者に同意が得られれば決定とする。

期間は各学術研修大会・学会共に、約1年半前を目途で行う。

#### 5. 大会長候補者選考後の辞退について

原則として、理事会の承認を得た大会長決定後の辞退は認めない。ただし、辞退に際してやむをえない状況が発生した場合、理事会の判断にて辞退を認める事とする。

#### 6. 大会長立候補後の辞退について

公募期間内もしくは理事会の承認を得ていない場合であれば、辞退を認める。ただし、立候補を取り下げる場合はその理由を提出する。

#### 附則

1 本規程は、令和元年9月1日より施行する。

2 本規程は、令和6年8月25日より一部改訂して施行する。

【理事会】 【審議】

事業分類	公益 1		
提出者	久保田勝徳	職	学術推進部理事
議題	第 34 回福岡県理学療法士学会の開催方法について		
内容及び 提出主旨	<p>第 2 回理事会（6 月開催）において、第 34 回福岡県理学療法士学会は令和 7 年 8 月 23 日に開催することが承認された。その後、前日の企画についても検討を重ねた結果、第 33 回学会と同様に前日に web での企画を開催したいと考え、下記のとおり、第 34 回福岡県理学療法士学会の開催方法についてご審議いただきたい。</p> <p>8 月 22 日（金）18 時 00 分～20 時 30 分 web 開催（zoom）              8 月 23 日（土）10 時 00 分～17 時 00 分 現地開催（アーカイブ配信含む）</p> <p>会場：北九州国際会議場              〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30</p> <p>開催方法は、第 33 回福岡県理学療法士学会と同様で、予算も第 33 回学会を開催した予算内で収まる見込みである。また、8 月 22 日の web 企画も第 33 回学会を参考に計画している。</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	全会一致で承認。		
	終了		

【理事会】 【審議】

事業分類	公益 1		
提出者	久保田勝徳	職	学術推進部理事
議題	第 34 回福岡県理学療法士学会の講演プログラムについて		
内容及び 提出主旨	<p>第 34 回福岡県理学療法士学会の講演プログラムおよび講師・座長について、ご審議いただきたい。</p> <p>講演プログラム：学会長講演 1 つ、特別講演 2 つ、 教育講演 1 つ、シンポジウム 2 つ、 プレングレス公募型シンポジウム (web、8/22)</p> <p>※タイムスケジュール及び講師および座長は別紙参照。</p> <p>講師には学会テーマ「イノベーション～未来に紡ぐ理学療法のシンカ～」に相応しい講師を候補とし、座長にはそのプログラム内容に精通している福岡県理学療法士会の会員を候補としている。</p> <p>プレングレス公募型シンポジウムは、第 33 回学会を参考に計画している。</p> <p>添付資料：有 (審議_学術推進部_8)</p>		
主な 意見内容等	<p>・前回の学会長である齊藤が第一候補の方が良いのでは？ →前回の学会長であることは今回考慮せず、学術推進部会議において平川氏が第一候補と決定した。</p>		
結果	<p>全会一致で承認。</p> <p>終了</p>		

## プレコングレス公募型シンポジウム及び交流会について

### 1. プレコングレスシンポジウム

#### 1) 企画趣旨

理学療法に関連する現状の課題整理や最新の科学的知見の共有を通して、課題解決に向けた新たなアイデアや発展的事業の創出機会とする。

#### 2) 開催概要

- Zoom 開催（学会前日 18:00～19:30）
- 領域別に並行開催（1 題 90 分）
- 公募期間：令和 7 年 2 月 1 日（金）～令和 7 年 2 月 28 日（金） 23 時 59 分まで

#### 3) 募集要項

##### ① 公募内容

- 理学療法に関連するテーマ（採択数：4 題）  
※申請状況と採点結果によって多少増減する可能性あり

##### ② 応募資格

- 応募者は企画責任者であり、福岡県理学療法士会会員であること
- 企画責任者は応募内容に関連する認定または専門理学療法士の認定資格を有すること
- 企画責任者は司会または講師のいずれかであること

##### ③ 講師の要件

- 企画責任者が指定した者であること（福岡県理学療法士会会員に限らない）
- 認定または専門理学療法士の資格の有無は問わない
- 講師は 3 名以内とし、講師と司会者は兼任可とする

##### ④ 応募方法

- 指定書式に「テーマ」「企画責任者」「司会・講師」「目的」「講師の発表内容と予定時間」「総合討論の内容」「期待される公益性」を記入し、[fpta.gakkai@gmail.com](mailto:fpta.gakkai@gmail.com) 宛にメール添付して申請する

##### ⑤ 採択方法

1. 応募内容に対して「テーマ・目的の妥当性」「シンポジウムの新規性・独自性」「開催方法の妥当性」「理学療法における貢献度・発展性」「公益性」の 5 項目を学会長と学会部が各 5 点満点で採点を行い、採択の有無を判断する

##### ⑥ 備考

- 発表内容に個人が特定されるような情報が含まれる場合は、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記すること
- 利益相反の有無及び利益相反がある場合には企業名を提示すること
- 企画が採用された場合、講師および司会者は第 34 回福岡県理学療法士学会の事前参加登録を必ず行うこととする

### 2. 交流会

- Zoom 開催（学会前日 19:30～20:30）
- コーディネーター：久保田 勝徳（桜十字福岡病院/県土会学会部理事）

第 34 回 福岡県理学療法士学会  
プレコングレスシンポジウム 応募申請書

応募テーマ	
-------	--

1. 企画責任者	氏名	
	会員番号	
	所属施設名	
	連絡先住所	
	連絡先電話番号	
	連絡先 e-mail	
	認定・専門	
2. 講師 1	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	
講師 2	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	
講師 3	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	
3. 司会者	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	

※講師は 3 名以内とする。

※講師と司会者は兼任可とする。

※講師および司会者の会員番号は、当該者が日本理学療法士協会の会員である場合のみ記載。





【理事会】 【審議】

事業分類	公益 1		
提出者	永野 忍	職	北九州ブロック総務・財務 担当理事
議題	北九州ブロック管理者研修会 講師について		
内容及び 提出主旨	<p>北九州ブロック管理者研修会 講師についてご審議頂きたい。          講師候補：福田洸先生（株式会社日本経営）          講師謝金：会員外専門職を採用（事務所確認済）</p> <p>添付資料：有（審議_北九州ブロック_1）</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	<p>全会一致で承認。</p> <p>終了</p>		

## 2024年度 北九州ブロック 管理者研修会 企画

理学療法士の多くは、自分のこれまでの経験則に依存してマネジメントを実践していますが、その精度を向上させようとするのであれば、専門家に正解をきくということが最大の近道である！という観点から、理学療法士以外の方を講師に選定したい。

研修会概要；

時期：2024年10月，11月，12月

場所：北九州1支部，北九州2支部，筑豊支部の3支部（箇所）

時間：19時開始（講義60分＋質疑応答，グループディスカッション）、20時30分終了

講師：日本経営（福岡青洲会グループコンサル実績あり，3支部で同じ講演はせずに各支部でメインテーマが違う！テーマが違ってよいかについては確認済。）

協会指定管理者（初級）を取得できる体制は必要なので，基本原則として，以下を含む。

〈B〉 1. EPDCA サイクルの徹底の必要性に関する講義 60 分以上

2. 受講者への宿題の明示

（自施設の部下に対し、EPDCA サイクルの徹底がなされているか確認することを伝える。）

\*原則はあるが、3回の研修会はいずれも協会指定管理者（初級）を獲得させることの目的も含みつつ、会員が研修会後に、マネジメント力の向上、楽しく働けるような状態になること、また、新たな方向性が示されたときには戸惑うことなく、自らの未来を切り開くためにどのような一歩を踏み出せばいいのか示せるようになることを目標に実施したい。

主テーマ（共通テーマ）：

理学療法士が社会貢献や地域貢献をしていくためには、若手の育成や収益管理、タイムマネジメントが重要である。

対象：

初級取得を目指す人を含め、マネジメントに興味のある人、これから役職者になろうとしている人、役職者として日々の業務に悩んでいる人。

### 3講演の校正：

#### 1回目；リーダーとしての基本的な立ち振る舞いやリーダーのあり方。

リーダーシップの基本や、視点の違いから生じる問題をどのようにマネジメントしていくかといった基礎的な内容。視点（視覚）が違えば物事の見方や捉え方は人によって異なる。この違いを認識し、その中で目標を推進していくことが求められる。

気づきから行動を変え、コミュニケーションや報告、連絡、相談、約束や計画といった基礎的なことをしっかり行う必要があり、これらを認識した上で、下記のテーマに移っていく。

#### 2回目；具体的な部下との関わり方、周囲との協力の得方、巻き込み方。

部門の目標がスタッフに本当に共有できているのか、部門内のスタッフが意欲的そして前向きに業務に取り組んでいるのか、日常的に抱えている部門を運営していくうえでのソフト面に対する課題について、本質を捉えるための推奨されるプロセスを実践紹介していく。

#### 3回目；自分たちの地域を取り巻く外部環境について。

業務遂行にあたり常に時間に追われるストレスをどのようにクリアしていくのか、外部環境を活用しつつ、管理者自身や部門スタッフの成果を導き出すかについて実践紹介していく。

以上

【理事会】 【審議】

事業分類	公益 1		
提出者	岩佐聖彦	職	筑後ブロック総務・財務 担当理事
議題	令和 6 年度筑後ブロック管理者研修会実施方法について		
内容及び 提出主旨	<p>数年にわたって管理者研修を地区、支部等で、名称の工夫、内容の工夫などを行ってきたが、参加者の増加につながらず、開催をする意義がなくなっている現状にある。一方で有事の事態の対応、日頃の多くの疑問等を解決するためには、各施設の管理者同士が顔の見える状態にしておくことは必要不可欠だと思われる。そこで以下の方法を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名称：筑後ブロック管理者意見交換会（筑後 1 支部・2 支部合同）</li> <li>・実施方法：対面にて開催</li> <li>・対象：日本理学療法士協会のマイページに記載してある施設管理者（予算の関係上 20 名まで）</li> </ul> <p>→急性期・回復期・維持期（介護分野）各分野 5-6 名に出務依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出務費：参加者に対して県士会の規定に従い交通費を支給</li> <li>・プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>13：00 会長挨拶</li> <li>13：05 県士会の組織と活動（西浦会長）</li> <li>13：40 施設における管理運営（遠藤副会長著もしくは諫武副会長）</li> <li>14：15 意見交換会</li> <li>15：15 終了</li> </ul> </li> </ul> <p>*上記に関しては会場費・出務費 他 は筑後ブロック管理者研修会予算内にて実施する。</p> <p>以上 新しい取り組みのため審議お願いしたい。</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初級管理者を取得するために参加したいと考えている会員がいた場合、漏れる可能性はないのか？指定外で枠を設けるべきでは？</li> </ul> <p>→県士会推薦と一般公募の枠を作るよう今後修正していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者へメール通信を使用し協会・士会への入会や新人オリエンテーション参加などへの促しに利用してはどうか？</li> </ul> <p>→今後検討していく。</p>		
結果	<p>全会一致で承認。</p> <p>終了</p>		

【理事会】 【審議】

事業分類	法人		
提出者	岡本伸弘	職	福岡ブロック保健福祉 担当理事
議題	福岡県理学療法士連絡協議会対面会議の参加者について		
内容及び 提出主旨	<p>福岡県理学療法士養成校連絡協議会の協議会会長から、次回の対面会議において、卒前卒後の前向きな検討を進めるために、士会代表者に加えて、現場で従事している代表者とも意見交換を行い、現状の課題を共有しつつ、問題解決に取り組みたいとの提案があった。 協議会からの具体的な提案としては、以下のメンバーで意見交換を進めたいと考えている。</p> <p>福岡県理学療法士会の三役（会長、副会長、専務理事） 福岡県理学療法士養成校連絡協議会委員 各ブロック代議員（協議会より各ブロック 2~3 名選出）</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前向きな検討とは具体的には？ 卒前・ 卒後などの表記よりもより詳細に明記しても良いのではないか。 → ご指摘の通りである。今後修正していく。</li> <li>・ 理事は参加するのか？ → 今後は参加しない。</li> <li>・ 各ブロックの選出は？ → 規定はないが登録理学療法士の取得が済んでいるなどは必要かと考える。</li> <li>・ 自由に参加で出来るようにしてほしい。 → 予算が関係してくるため補正等で今後検討していく。</li> </ul>		
結果	<p>全会一致で承認。（予算についてはメール審議とする）</p> <p>終了</p>		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
議題	会長活動報告		
内容及び提出主旨	<p>令和6年度6月7月の活動等を報告するもの。</p> <p>【6月】</p> <p>4日：第61回日本理学療法学会学術研修大会 in 福岡 第1回準備委員会</p> <p>5日：第2回理事会</p> <p>8日：沖縄県理学療法士協会創立50周年記念式典・祝賀会</p> <p>15日：定時総会</p> <p>29、30日：第59回日本理学療法学会学術研修大会 in 東京視察</p> <p>【7月】</p> <p>6日：九州理学療法士サミット・第1回九州ブロック会長会議出席</p> <p>13日：第2回三役会議</p> <p>14日：福岡県理学療法士学会開会式</p> <p>22日：日本理学療法士協会 全国代議員ミーティング</p> <p>27日：第1回福岡県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会</p> <p>30日：第1回福岡県介護人材確保・定着促進協議会</p> <p>第61回日本理学療法学会学術研修大会 in 福岡 第2回準備委員会</p> <p>添付資料：無</p>		
主な意見内容等	特になし。		
結果	<p>9月28日理事懇談会の開催（ハイブリット開催）決定</p> <p>終了</p>		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	廣滋 恵一	職	副会長
議題	副会長活動報告		
内容及び 提出主旨	<p>令和6年6月から7月までの活動等を報告するもの</p> <p><b>【6月】</b>          6月2日 日本理学療法士協会 第53回定時総会出席          6月5日 第2回福岡県理学療法士会 理事会出席          6月15日 福岡県理学療法士会 令和6年度定時総会出席          6月30日 大家敏志政経フォーラム 2024inFUKUOKA 出席</p> <p><b>【7月】</b>          7月6日 九州ブロックサミット（傍聴）参加          7月22日 日本理学療法士協会 代議員会          福岡県理学療法士会 副会長会議          7月25日 福岡県弁護士会 北九州部会長就任パーティー出席          7月27日 福岡県理学療法士作業療法士言語聴覚士連絡協議会出席          7月30日 第1回小倉南区保健・医療・福祉・地域連携システム推進協議会会議出席</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	副会長活動報告		
内容及び 提出主旨	<p>令和6年6月～令和6年7月までの活動等を報告するもの</p> <p><b>【6月】</b></p> <p>6月1日 日本理学療法士協会 代議員研修会・協会賞受賞者祝賀会          6月2日 日本理学療法士協会 第53回定時総会          6月5日 福岡県理学療法士会 理事会          6月6日 第1回健康促進支援事業打ち合わせ          6月12日 福岡市訪問型介護予防事業カンファレンス          6月15日 福岡県理学療法士会総会          6月18日 第59回日本理学療法学会学術研修大会打ち合わせ          6月21日 春日市予防事業打ち合わせ          6月22日 保健福祉部職能全体会議          6月25日 福岡市介護予防教室          6月26日 福岡県在宅医療推進協議会          6月27日 福岡市訪問C事業          6月29・30日 第59回日本理学療法学会学術研修大会</p> <p><b>【7月】</b></p> <p>7月2日 福岡市介護予防教室          福岡県病院協会 第1回リハビリテーション委員会          7月6日 九州ブロック会九州理学療法士サミット          7月9日 介護予防普及展開事業の事前打ち合わせ          7月11日 福岡市訪問C事業          7月13日 福岡県理学療法士会 三役会議          7月14日 第33回福岡県理学療法士学会          7月22日 福岡県理学療法士会 副会長会議          7月25日 福岡市訪問C事業          7月27日 福岡県理学療法士作業療法士言語聴覚士連絡協議会          7月30日 高齢労働者の就労支援に関するモデル事業 事業報告会</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	副会長活動報告		
内容及び 提出主旨	<p>令和6年6月～令和6年7月までの活動等を報告するもの</p> <p><b>【6月】</b></p> <p>6月5日 第2回福岡県理学療法士会 理事会          6月8日 介護支援専門員協会総会          6月12日 総会前事前会議          6月15日 福岡県理学療法士会総会</p> <p><b>【7月】</b></p> <p>7月1日 第1回表彰委員会          7月6日 九州ブロック会九州理学療法士サミット          7月13日 福岡県理学療法士会 三役会議          7月14日 第33回福岡県理学療法士学会          7月22日 福岡県理学療法士会 副会長会議          7月27日 福岡県理学療法士作業療法士言語聴覚士連絡協議会          7月28日 福岡ブロック会議</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	遠藤正英	職	副会長
議題	副会長活動報告		
内容及び 提出主旨	6月5日 福岡県理学療法士会 理事会 6月8日 令和6年県連年次大会 6月15日 福岡県理学療法士会 令和6年度定時総会出席 7月6日 九州ブロック会九州理学療法士サミット 7月14日 第33回福岡県理学療法士学会 7月22日 福岡県理学療法士会 副会長会議 7月27日 福岡県理学療法士作業療法士言語聴覚士連絡協議会  添付資料：無		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	専務理事
議題	会員動向について		
内容及び 提出主旨	<p>令和6年度の会員動向について報告するもの。 (令和6年7月31日付)</p> <p>添付資料：有 (報告_専務理事_1)</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

令和6年度 会員動向

	総会員						退会				
	活動会員				休会会員	合計	任意退会	会費未納退会	休会経過退会	死亡退会	合計
	継続	新入会	復会	合計							
3/31付	5,091	380	32	5,503	1,390	6,893	125	40	56	1	222
4/30付	5,455	46	2	5,503	1,539	7,042	5	0	0	0	5
5/31付	5,506	134	8	5,648	1,534	7,182	11	0	0	0	11
6/30付	5,518	170	11	5,699	1,539	7,238	18	0	0	0	18
7/31付	5,556	225	16	5,797	1,476	7,273	24	42	68	0	134

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	専務理事
議題	後援名義承諾について		
内容及び提出主旨	令和6年度6月～7月までの後援名義承諾を報告するもの。  添付資料：有（報告_専務理事_2）		
主な意見内容等	特になし。		
結果	終了		



【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	近藤 直樹	職	専務理事
議題	士会承認症例報告会・士会承認研修会報告		
内容及び 提出主旨	<p>令和 6 年度 6～7 月の士会承認症例報告会・士会承認研修会開催申請の報告をするもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 症例報告会：49 回分承認</li> <li>・ 研修会：31 回分承認</li> </ul> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	専務理事
議題	専務理事活動報告（1）		
内容及び 提出主旨	<p>令和6年度6月の活動等を報告するもの。</p> <p>【6月】</p> <p>4日：定時総会事前打合せ（総務担当理事） 第61回日本理学療法学会学術研修大会 in 福岡 第1回準備委員会</p> <p>5日：第2回理事会</p> <p>6日：事務局保健福祉部会議（健康促進支援事業）</p> <p>7日：管理部財務担当会議</p> <p>8日：沖縄県理学療法士協会創立50周年記念式典・祝賀会</p> <p>13日：自民党福岡県第5支部事務長来訪対応</p> <p>15日：定時総会</p> <p>20日：田中昌史後援会説明会</p> <p>21日：日本理学療法士協会 第1回代議員ネットワーク部会</p> <p>27日：福岡銀行本店 訪問</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	専務理事
議題	専務理事活動報告（2）		
内容及び 提出主旨	<p>令和6年度7月の活動等を報告するもの。</p> <p>【7月】</p> <p>1日：服部誠太郎県知事事務所 副所長来訪対応</p> <p>2日：吉村悠県議会議員来訪対応</p> <p>4日：福岡県庁医療指導課担当者との打ち合わせ 松山政司参議院議員事務所 所長への対応 福岡県警察本部との打ち合わせ</p> <p>5日：松山政司参議院議員事務所 訪問 福岡県警察本部との打ち合わせ</p> <p>6日：九州理学療法士サミット・第1回九州ブロック会長会議出席</p> <p>13日：第2回三役会議</p> <p>14日：福岡県理学療法士学会開会式対応 (松山政司参議院議員事務所・福岡県警察本部)</p> <p>22日：日本理学療法士協会 第2回代議員ネットワーク検討部会</p> <p>25日：福岡県庁医療指導課 訪問</p> <p>27日：第1回福岡県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会</p> <p>30日：第61回日本理学療法学会学術研修大会 in 福岡 第2回準備委員会</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	佐藤 憲明	職	管理部総務担当理事
議題	管理部（総務）会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第2回管理部総務会議          日時:令和6年6月12日(水) 19:30~21:00          場所:Web開催          議題(または内容)          定時総会事前会議</p> <p>出務者：13名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	管理部財務担当理事
議題	財務活動報告		
内容及び 提出主旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6/27 財産運用の相談（福岡銀行）</li> <li>・ 7/25 財産運用の相談（県庁）</li> </ul> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	佐々木圭太	職	管理部広報担当理事
議題	公式アプリおよび公式 LINE の登録者数について		
内容及び 提出主旨	令和 6 年 7 月 30 日時点の登録者数 アプリ : 4,489 名 (前回報告比 +87 名) LINE : 889 名 (同 +14 名)  添付資料 : 無		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	今村 純平	職	管理部災害対策担当理事
議題	管理部（災害対策）会議報告 1		
内容及び 提出主旨	<p>1.令和 6 年度第 1 回福岡 PT・OT・ST3 士会合同災害医療研修会会議          日時：令和 6 年 5 月 7 日（火）20：00～21：00          場所：Web 会議          議題：              1）研修会内容と講師選定について              2）その他          出務者：3 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	今村 純平	職	管理部災害対策担当理事
議題	管理部（災害対策）会議報告 2		
内容及び 提出主旨	<p>1.令和 6 年度第 2 回福岡 PT・OT・ST3 士会合同災害医療研修会会議          日時：令和 6 年 6 月 18 日（火）20：00～21：00          場所：Web 会議          議題：          1）研修会の開催方法について          2）シンポジウムの講師について          3）開催場所について          4）役割について          出務者：4 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	今村 純平	職	管理部災害対策担当理事
議題	管理部（災害対策）会議報告 3		
内容及び 提出主旨	<p>1.令和6年度第1回管理部（災害対策）会議          日時：令和6年6月20日（木）19：00～20：20          場所：Web会議          議題：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1）3士会合同災害研修会シンポジスト選出</li> <li>2）日本看護学会シンポジスト選出</li> <li>3）県士会主催災害対策研修会</li> <li>4）JIMTEF研修会の受講者推薦</li> <li>5）DMOC訓練出務者</li> <li>6）緊急連絡網訓練の実施</li> <li>7）福岡県災害福祉支援ネットワーク協議会について</li> <li>8）その他</li> </ol> <p>出務者：4名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	今村 純平	職	管理部災害対策担当理事
議題	管理部（災害対策）会議報告 4		
内容及び 提出主旨	<p>1.令和6年度福岡県災害福祉支援ネットワーク協議会          日時：令和6年7月8日（月）14：00～14：50          場所：Web会議          議題：          1）DWA Tチーム員の登録状況等について          2）令和5年度活動状況及び令和6年度事業実施計画について          3）令和6年能登半島地震におけるDWA Tの派遣について          4）その他          出務者：2名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	善明 雄太	職	学術推進部理事
議題	部員追加について		
内容及び 提出主旨	<p>今年度より開始された部員制度に伴い、部員を追加した。 部員は以下の通りである。</p> <p>羽地 衣 氏（福岡脊椎クリニック）          福田 芽生 氏（北九州八幡東病院）          室田 真夢 氏（福岡脊椎クリニック）</p> <p>若い世代の増員により、県士会の活性化及び広報力強化を狙いとしている。          添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	善明 雄太	職	学術推進部理事
議題	学術推進部会議報告 1		
内容及び 提出主旨	<p>第 9 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 6 月 6 日（木） 場 所：Web 議 題：学術研修大会について 学術担当業務について 出務者：3 名</p> <p>第 11 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 6 月 17 日（月） 場 所：Web 議 題：学術研修大会コア会議 講師について 座長について 出務者：2 名</p> <p>第 12 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 6 月 18 日（火） 場 所：Web 議 題：学術研修大会について 臨床理学療法研修会について 理学療法講習会について 出務者：10 名</p> <p>第 15 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 7 月 9 日（火） 場 所：Web 議 題：学術研修大会コア会議 出務者：2 名</p> <p>第 16 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 7 月 10 日（水） 場 所：Web 議 題：学術研修大会について 今後の新規事業について 出務者：12 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	善明 雄太	職	学術推進部理事
議題	学術推進部会議報告 2		
内容及び 提出主旨	<p>第 18 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 7 月 16 日（火） 場 所：Web 議 題：学術研修大会コア会議 出務者：2 名</p> <p>第 19 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 7 月 23 日（火） 場 所：Web 議 題：学術研修大会広報について 部員への業務伝達 出務者：6 名</p> <p>第 21 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 7 月 29 日（月） 場 所：Web 議 題：スキルアップセミナー事前打ち合わせ 出務者：4 名</p> <p>第 22 回学術推進部会議 日 程：令和 6 年 7 月 31 日（水） 場 所：Web 議 題：シンポジウム事前打ち合わせ 出務者：3 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	久保田勝徳	職	学術推進部理事
議題	第 33 回福岡県理学療法士学会終了報告について		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 10 回学術推進部会議 日 時：令和 6 年 6 月 17 日（月） 19：00～21：00 場 所：web 開催 議 題：第 33 回福岡県理学療法士学会の進捗について 出務者：11 名</p> <p>2. 第 13 回学術推進部会議 日 時：令和 6 年 6 月 24 日（月） 19：00～20：30 場 所：web 開催 議 題：第 34 回福岡県理学療法士学会の企画案、講師案について 出務者：10 名</p> <p>3. 第 14 回学術推進部会議 日 時：令和 6 年 7 月 2 日（火） 18：00～19：00 場 所：福岡国際会議場 議 題：第 33 回福岡県理学療法士学会の会場打ち合わせ 出務者：3 名</p> <p>4. 第 17 回学術推進部会議 日 時：令和 6 年 7 月 10 日（水） 19：00～22：00 場 所：web 開催 議 題：第 33 回福岡県理学療法士学会の直前打ち合わせについて 出務者：10 名</p> <p>5. 第 20 回学術推進部会議 日 時：令和 6 年 7 月 25 日（木） 19：00～21：00 場 所：web 開催 議 題：第 34 回福岡県理学療法士学会の企画について 出務者：9 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	久保田勝徳	職	学術推進部理事
議題	第 33 回福岡県理学療法士学会終了報告について		
内容及び提出主旨	<p>1. 第 33 回福岡県理学療法士学会  日 時：令和 6 年 7 月 13 日（土） 18:00～20 : 30  令和 6 年 7 月 14 日（日） 9:00～17 : 00  アーカイブ配信期間 [7 月 25 日（木）～8 月 15 日（水）]  場 所：Web 開催（7 月 13 日）、現地開催（7 月 14 日）  テーマ：「知見の集積と共有そしてアドヒアランスへ」  内 容：学会長講演 1 つ、基調講演 1 つ、特別講演 2 つ、  シンポジウム 2 つ、ランチタイムセミナー 2 つ、教育講演 2 つ、  プレコンGRES 公募型シンポジウム 3 つ、一般演題（117 演題）  参加者：968 名  出務者：72 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2・公益 3		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	保健福祉部会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第 4 回保健福祉部会議          日時：令和 6 年 6 月 22 日(土) 20:00～21:00          場名：Web 開催          内容：          ①県士会保健福祉関係の HP 掲載に関して          ②県学会の保健福祉部活動 PR 方法について          出務者：5 名          欠席者：3 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	中村 雅隆	職	保健福祉部職能教育担当
議題	事務局保健福祉部全体会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第 1 回事務局保健福祉部全体会議          日時：令和 6 年 6 月 7 日(金) 20:00～21:30          場名：Web 開催          内容：          ①事務局保健福祉部の事業方針の共有（脇坂理事）          ②事業分担ならびに各事業の概要共有（理事・各事業担当部長）          出務者：24 名          欠席者：6 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	今村 純平	職	地域包括ケアシステム担当理事
議題	久留米市との打ち合わせ		
内容及び 提出主旨	<p>1.地域リハビリテーション活動支援事業について          日時：令和6年6月18（火）10：30～12：00          場所：聖マリアヘルスケアセンター会議室          議題：          1）講師派遣依頼から決定までの流れ再確認          2）メニューの再検討          3）情報共有の方法について          4）その他          出務者：2名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	中村雅隆	職	職能教育担当理事
議題	令和 6 年度 福岡県パラスポーツタレント発掘・育成事業 フクオカ・パラスター・プロジェクト (F-STAR)		
内容及び 提出主旨	<p>1.北九州会場            日時：令和 6 年 6 月 30 日（日）9：00～12：00            場所：北九州障害者スポーツセンター            内容：福岡県パラスポーツタレント発掘・育成事業に参加した方の形態測定            形態測定内容：身長、体重、指極、肩関節柔軟性、長座体前屈、四肢長、周径、胸囲、胴囲            出務者：5 名            添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	中村雅隆	職	職能教育担当理事
議題	第 76 回福岡県中学校水泳競技大会		
内容及び 提出主旨	<p>1. 事前会議            日時：令和 6 年 7 月 19 日（金） 21：00～21：15            場所：Web 開催            内容：当日の会場、駐車場、業務内容の説明。                    担当の専門部長の連絡先や、事業後の報告書の記載方法の説明。                    県士会事業のコンプライアンスの確認を行なった。</p> <p>出務者：1 名            参加者：1 名</p> <p>2. 第 76 回福岡県中学校水泳競技大会サポート            日時：令和 6 年 7 月 27 日（土） 8：00 ～16：30                    令和 6 年 7 月 28 日（日） 8：00～15：30            場所：福岡市立総合西市民プール            内容：大会救護スタッフ                    7 月 27 日：対応者 1 名                    7 月 28 日：対応者 0 名</p> <p>出務者：7 月 27 日 1 名                    7 月 28 日 1 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	吉田 大地	職	職能事業担当理事
議題	健康促進支援事業 打ち合わせ(TOYOTA)		
内容及び 提出主旨	<p>第1回健康促進支援事業 打ち合わせ(TOYOTA)          日時：令和6年6月6日(木) 16:00～17:00          場名：Web 開催          内容：          1. 契約に関して          2. 今後の支援内容について          出務者：4名</p> <p>第2回健康促進支援事業 打ち合わせ(TOYOTA)          日時：令和6年7月4日(木) 16:00～17:00          場名：Web 開催          内容          1. 契約に関して          2. 今年度の検討事項 (8月28日(水),9月4日(水)の2日間)          3. 工程ラインへのアドバイスが頂けないか          出務者：2名          欠席者：0名</p> <p>第3回健康促進支援事業 打ち合わせ(TOYOTA)          日時：令和6年7月29日(月) 16:00～17:00          場名：Web 開催          内容          1. 今年度の詳細確認 (8月28日(水),9月4日(水)の2日間)          2. 工程ラインへのアドバイスは上記の中で相談          出務者：2名          欠席者：0名</p> <p>工程ラインへのアドバイスも今後検討          添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	脇坂成重	職	職能事業担当理事
議題	第 23 回健康 21 世紀福岡県大会 会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 23 回健康 21 世紀福岡県大会 事前会議  日 時：令和 6 年 7 月 23 日(火) 9:00～10:00  場 所：Web 開催  内 容：大会概要の共有、出展ブース内容の検討  出務者：2 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	脇坂成重	職	職能事業担当理事
議題	理学療法の日イベント		
内容及び 提出主旨	<p>1. 理学療法の日イベント 事前会議 日 時：令和 6 年 7 月 23 日(火) 15:00～18:00 場 所：福岡市総合図書館 内 容：担当者とイベント内容の共有、現地にて会場レイアウトの検討 出務者：2 名</p> <p>2. 理学療法の日イベント 事前会議 日 時：令和 6 年 7 月 27 日(土) 18:00～19:00 場 所：福岡市総合図書館 内 容：会場設営 出務者：3 名</p> <p>3. 理学療法の日イベント（当日） 日 時：令和 6 年 7 月 28 日(日) 9:30～13:30 場 所：福岡市総合図書館 内 容：来場者に対して、体力測定、歩行計測、足型計測を実施 出務者：16 名 参加者：60 名</p> <p>4. 理学療法の日イベント 事前会議 日 時：令和 6 年 7 月 29 日(月) 18:00～19:00 場 所：福岡県理学療法士会倉庫 内 容：イベントで使用した備品の片付け 出務者：1 名</p> <p>過去 2 年三越ライオン広場で開催していましたが、今回は福岡市総合図書館で開催いたしました。会場費が不要であり、予算面や暑さ対策といった点からも良い会場でした。次年度以降も随時、場所を変えて開催していく予定です。</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	継続・終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	脇坂成重	職	職能事業担当理事
議題	Furee worKU 事業 会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>1. Furee worKU 事業 会議            日 時：令和 6 年 7 月 31 日(水) 20:30～22:30            場 所：福岡市総合図書館            内 容：事業の進捗確認、今後の活動方針の検討            出務者：4 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	永野 忍	職	北九州ブロック総務・財務 担当理事
議題	北九州ブロック会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第4回北九州ブロック会議  日 時：令和6年6月18日(火) 19:00～20:00  場 所：Web 開催  議 題(または内容)  新人オリエンテーション実施報告、令和6年度 北九州ブロック会員モニター募集結果報告（更新フロー）、アンケート企画について、令和6年度マネジメント研修会（管理者研修会）企画、管理者ネットワークについて  出務者：5名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	志田啓太郎	職	北九州ブロック保健福祉 担当理事
議題	桂川町理学療法士・作業療法士・言語聴覚士派遣業務		
内容及び 提出主旨	<p>1. 桂川町介護予防教室（第1回） 日 時：令和6年6月3日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町貴船 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>2. 桂川町介護予防教室（第2回） 日 時：令和6年6月5日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町笹尾一 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>3. 桂川町介護予防教室（第3回） 日 時：令和6年6月6日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町土師三 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>4. 桂川町介護予防教室（第4回） 日 時：令和6年6月7日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町土師二 内 容：運動指導 出務者：1名（作業療法士）</p> <p>5. 桂川町介護予防教室（第5回） 日 時：令和6年6月10日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町土師六 内 容：運動指導 出務者：1名（作業療法士）</p> <p>6. 桂川町介護予防教室（第6回） 日 時：令和6年6月13日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町笹尾二 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>7. 桂川町介護予防教室（第7回） 日 時：令和6年6月14日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町豆田 内 容：運動指導 出務者：1名（作業療法士）</p> <p>8. 桂川町介護予防教室（第8回） 日 時：令和6年6月18日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：桂川町吉隈一 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p>		

9. 桂川町介護予防教室（第9回）

日 時：令和6年6月19日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町天道

内 容：運動指導

出務者：1名（理学療法士）

10. 桂川町介護予防教室（第10回）

日 時：令和6年6月20日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町グレイnhilズ

内 容：運動指導

出務者：1名（理学療法士）

11. 桂川町介護予防教室（第11回）

日 時：令和6年6月21日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町九郎丸

内 容：運動指導

出務者：1名（理学療法士）

12. 桂川町介護予防教室（第12回）

日 時：令和6年6月24日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町土師二

内 容：運動指導

出務者：2名（理学療法士）

13. 桂川町介護予防教室（第13回）

日 時：令和6年6月26日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町吉隈一

内 容：運動指導

出務者：1名（理学療法士）

14. 桂川町介護予防教室（第14回）

日 時：令和6年6月28日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町第一豆田

内 容：運動指導

出務者：1名（作業療法士）

15. 桂川町介護予防教室（第15回）

日 時：令和6年7月3日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町土師九・十

内 容：運動指導

出務者：1名（理学療法士）

16. 桂川町介護予防教室（第16回）

日 時：令和6年7月4日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町寿命

内 容：運動指導

出務者：1名（作業療法士）

17. 桂川町介護予防教室（第17回）

日 時：令和6年7月8日 10時00分 ～ 11時30分

場 所：桂川町土師六

内 容：運動指導

出務者：1名（作業療法士）

	<p>18. 桂川町介護予防教室（第18回）  日 時：令和6年7月9日 10時00分 ～ 11時30分  場 所：桂川町太郎丸一区公民館  内 容：運動指導  出務者：1名（理学療法士）</p> <p>19. 桂川町介護予防教室（第19回）  日 時：令和6年7月10日 10時00分 ～ 11時30分  場 所：桂川町桂ヶ丘  内 容：運動指導  出務者：1名（作業療法士）</p> <p>20. 桂川町介護予防教室（第20回）  日 時：令和6年7月17日 10時00分 ～ 11時30分  場 所：桂川町内山田  内 容：運動指導  出務者：2名（理学療法士）</p> <p>21. 桂川町介護予防教室（第21回）  日 時：令和6年7月22日 10時00分 ～ 11時30分  場 所：桂川町土師二  内 容：運動指導  出務者：1名（作業療法士）</p> <p>22. 桂川町介護予防教室（第22回）  日 時：令和6年7月30日 10時00分 ～ 11時30分  場 所：桂川町弥栄  内 容：運動指導  出務者：2名（理学療法士）</p> <p>添付資料：無</p>
<p>主な 意見内容等</p>	<p>特になし。</p>
<p>結果</p>	<p>終了</p>

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	志田啓太郎	職	北九州ブロック保健福祉 担当理事
議題	飯塚市理学療法士・作業療法士・言語聴覚士派遣業務		
内容及び 提出主旨	<p>1. 飯塚市介護予防教室（第7回） 日 時：令和6年6月7日 14時30分 ～ 15時30分 場 所：鎮西交流センター 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>2. 飯塚市介護予防教室（第8回） 日 時：令和6年6月18日 10時00分 ～ 11時30分 場 所：うぐいす台集会所 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>3. 飯塚市介護予防教室（第9回） 日 時：令和6年7月17日 13時30分 ～ 14時30分 場 所：出雲公民館 内 容：運動指導 出務者：1名（作業療法士）</p> <p>4. 飯塚市介護予防教室（第10回） 日 時：令和6年7月18日 9時00分 ～ 10時00分 場 所：山口コミュニティセンター 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>5. 啓発事業会議 日 時：令和6年7月22日 9時00分 ～ 10時30分 場 所：飯塚市役所 内 容：令和6年度高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業 ・スケジュール再調整      ・8月の研修会内容確認 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>6. 飯塚市介護予防教室（第11回） 日 時：令和6年7月23日 13時30分 ～ 14時30分 場 所：駅通り公民館 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p> <p>7. 飯塚市地域地域ケア会議アドバイザー事業 日 時：令和6年7月23日 13時15分 ～ 16時00分 場 所：穂波東地域包括支援センター 内 容：運動指導 出務者：1名（作業療法士）</p> <p>8. 飯塚市介護予防教室（第12回） 日 時：令和6年7月28日 10時40分 ～ 11時30分 場 所：久世ヶ浦集会所 内 容：運動指導 出務者：1名（理学療法士）</p>		

	添付資料：無
主な 意見内容等	特になし。
結果	終了

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	志田啓太郎	職	北九州ブロック保健福祉 担当理事
議題	水巻町地域リハビリテーション活動支援事業		
内容及び 提出主旨	<p>1. 出前講座  日 時：令和 6 年 6 月 25 日 13 時 30 分 ～ 14 時 30 分  場 所：水巻町みずほ公民館  内 容：講演「生活習慣病予防について」  出務者：1 名（理学療法士）</p> <p>2. 出前講座  日 時：令和 6 年 7 月 2 日 10 時 00 分 ～ 11 時 00 分  場 所：水巻町緑ヶ丘公民館  内 容：講演「ふれあい体操」  出務者：1 名（理学療法士）</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	志田啓太郎	職	北九州ブロック・保健福祉 担当理事
議題	嘉麻市理学療法士・作業療法士・言語聴覚士派遣業務		
内容及び 提出主旨	<p>1. 嘉麻市理学療法士・作業療法士・言語聴覚士派遣業務  日 時：令和 6 年 6 月 28 日 8 時 30 分 ～ 12 時 00 分  場 所：嘉麻市稲築保健センター  内 容：嘉麻市体力チェック  出務者：2 名（理学療法士）</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	沖原 優子	職	福岡ブロック総務・財務 担当理事
議題	福岡ブロック会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第3回福岡ブロック会議          日 時：令和6年7月28日（日） 18：00～20：10          場 所：Web 開催          議 題（または内容）：今年度の事業進捗状況、課題の共有、次年度計画について          出務者：4名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	齊藤 貴文	職	福岡ブロック学術研修 担当理事
議題	福岡 1 支部研修会		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 1 回福岡 1 支部研修会          日時：令和 6 年 7 月 10 日(水) 19:00～21:00          場所：WEB 開催          内容：リハビリテーションのための栄養管理          講師：白土 健吾 氏（株式会社 麻生飯塚病院）          司会：園田 剛之 氏（麻生リハビリテーション大学校）          座長：石川 貴一 氏（百年橋リハビリテーション病院）          参加者：233 名          出務者：1 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	齊藤 貴文	職	福岡ブロック学術研修 担当理事
議題	福岡 2 支部会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 1 回福岡 2 支部会議          日時：令和 6 年 6 月 6 日(木) 19:00～19:30          場所：WEB 開催          内 容：令和 6 年度の運営委員としての業務確認、業務の一環である研修          会の開催時期の確認、本年度の研修会の企画・運営に関する内容の確認          出務者：12 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	岡本 伸弘	職	福岡ブロック保健福祉 担当理事
議題	福岡ブロック保健福祉部会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第 1 回福岡ブロック保健福祉部会議  日 時：令和 6 年 6 月 1 日（土） 19：00～20：50  場 所：Web 開催  議 題（または内容）：保健福祉事業の活動内容を会員の皆様へ周知徹底、企業向けの産業保健セミナーを開催、夢事業への参加検討  出務者：7 名</p> <p>第 2 回福岡ブロック保健福祉部会議  日 時：令和 6 年 7 月 23 日（土） 14：00～17：30  場 所：リファレンス大博多ビル  議 題（または内容）：地域包括ケア推進事業の状況報告、産業保健事業における当士会としての介入方法、学校保健事業における当士会としての介入方法  出務者：6 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	岡本 伸弘	職	福岡ブロック保健福祉 担当理事
議題	福岡ブロック保健福祉部 実務担当者会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第 1 回実務担当者会議  日 時：令和 6 年 6 月 24 日（月） 14：00～15：30  場 所：令和健康科学大学  議 題（または内容）：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糸島市事業の概要についての確認</li> <li>・糸島市事業の連絡系統についての確認</li> <li>・糸島市事業の責任所在についての確認</li> <li>・糸島市事業の不明点についての確認</li> <li>・渡辺整形外科病院への挨拶時期の調整</li> <li>・放課後等デイサービスおよび児童発達支援に関する情報共有</li> </ul> <p>出務者：2 名</p> <p>第 2 回実務担当者会議  日 時：令和 6 年 7 月 17 日（水） 14：00～15：30  場 所：Web 開催  議 題（または内容）：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1：トラブル時の連絡系統に問題があるため改善が必要</li> <li>2：糸島事業の出務者の現状 →人材不足により一部の会員に出務が偏っている。</li> <li>3：書類作業の効率化（クラウド管理の提案）</li> <li>4：ケアマネジメント研修の講師の報酬 →2 と同様 謝金は 6000 円だが有休を使っている。</li> <li>5：渡辺整形外科への挨拶について →8 月下旬頃に挨拶の日時調整を行う。</li> </ol> <p>出務者：2 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	岡本 伸弘	職	福岡ブロック保健福祉 担当理事
議題	委託事業報告		
内容及び 提出主旨	<p>1) 地域ケア会議 (糸島市) 6月: 15件 7月: 15件</p> <p>2) 訪問型サービス C (糸島市) 6月: 7件 7月: 5件</p> <p>3) 介護予防指導事業 (糸島市) 6月: 実施なし 7月: 4件</p> <p>4) 福岡市理学療法士派遣業務 6月: 7件 7月: 6件</p> <p>添付資料: 無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 2		
提出者	岡本 伸弘	職	福岡ブロック保健福祉 担当理事
議題	福岡ブロック保健福祉部 地域活動		
内容及び 提出主旨	<p>地域活動            日 時：令和 6 年 7 月 19 日（金） 15：00～16：30            場 所：福岡県理学療法士会事務所            議 題（または内容）：            ・福岡市と介護保険認定審査委員の推薦に関する打ち合わせ</p> <p>出務者：1名</p> <p>日 時：令和 6 年 7 月 31 日（水） 12：00～13：00            場 所：福岡県理学療法士会事務所            議 題（または内容）：            ・福岡市市役所訪問の準備</p> <p>出務者：2名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	安 勇喜	職	筑後ブロック学術研修 担当理事
議題	筑後ブロック会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第1回筑後ブロック会議  日 時：令和6年6月4日（火）15:00～17:00  場 所：久留米シティプラザ  議 題：第1回筑後ブロック研修会の事前会議・開催会場を内覧・  会場担当者との打ち合わせ  参加者：3名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	村上 武士	職	筑後ブロック保健福祉 担当理事
議題	久留米市地域包括ケア実践交流会		
内容及び 提出主旨	<p>令和 6 年度 第 1 回久留米市地域包括ケア実践交流会</p> <p>1.実践交流会開催の経緯説明 2.各事業における実務担当者からの報告・連絡 3.県士会・介護予防支援センターからの報告・連絡 4.その他</p> <p>地域包括ケアシステムに関するテーマについて、久留米市で活動している会員向けの意見交換と情報共有を実施した。 一般参加者:17 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 3		
提出者	村上 武士	職	筑後ブロック保健福祉 担当理事
議題	筑後ブロック保健福祉担当者会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第 1 回筑後ブロック保健福祉担当者会議</p> <p>1) 理事・部長の紹介</p> <p>2) 今年度の保健福祉事業の確認</p> <p>【筑後 1 支部】</p> <p>①オレンジ健康フェスタ 日時：令和 6 年 9 月 28 日（土）10：00～16：00 会場：久留米シティプラザ 久留米座</p> <p>②令和 6 年度 久留米市フレイル予防啓発イベント 日時：令和 7 年 1 月 26 日（日）10：00～15：00 場所：ゆめタウン久留米 1 階 ウェストコート催事スペース</p> <p>③久留米市地域包括ケア実践交流会 ・令和 6 年度 第 1 回久留米市地域包括ケア実践交流会 日時：令和 6 年 6 月 17 日（月）19:00～20:00 参加者：7 人 ・令和 6 年度 第 2 回久留米市地域包括ケア実践交流会 日時：令和 6 年 8 月 8 日（木）19:00～20:00</p> <p>④久留米市地域リハビリテーション活動支援事業 （身体らくらく講師派遣） 日時：令和 6 年 7 月 16 日（火）10：00～ 11：30 場所：久留米市南部保健センター 参加者：11 人 出務者：2 人</p> <p>⑤くるらんマラソン 今年度の事業詳細はまだ来ていない。昨年の予算の確認が必要。</p> <p>【筑後 2 支部】</p> <p>①令和 6 年度大牟田市転倒予防教室 日時：7 月～11 月 午前・午後 2 時間 場所：10 施設 15 回</p> <p>②おおむた健康フェアからだの健康チェック～フレイルを予防しよう～ 日時：令和 7 年 2 月の予定 場所：ゆめタウン大牟田</p> <p>3) 令和 6 年度福岡県予算要望事項に対する筑後ブロック保険福祉 担当の意見取りまとめ</p> <p>4) 令和 6 年度内に来年度へ向けた事業・予算計画のための第 2 回 筑後ブロック保健福祉担当者会議を開催する。</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	安 勇喜	職	筑後ブロック学術研修 担当理事
議題	筑後 1 支部会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 1 回筑後 1 支部会議  日 時：令和 6 年 6 月 27 日（木）19:00～20:30  場 所：新古賀病院 管理棟  議 題：年間計画について 第 1 回筑後 1 支部研修会事前会議  第 1 回筑後ブロック研修会の進捗状況・事前会議の報告  参加者：18 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	安 勇喜	職	筑後ブロック学術研修 担当理事
議題	筑後 1 支部研修会		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 1 回筑後 1 支部研修会  日 時：令和 6 年 7 月 26 日（金）19：00~21：00  場 所：久留米リハビリテーション学院  テーマ：患者満足度を高める運動器理学療法アプローチ・膝編  講 師：末次 康平氏（おかだ整形外科スポーツクリニック）  司 会：池田 悠真氏（久留米リハビリテーション病院）  参加者：36 名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	公益 1		
提出者	安 勇喜	職	筑後ブロック学術研修 担当理事
議題	筑後 2 支部研修会		
内容及び 提出主旨	<p>1. 第 1 回筑後 2 支部研修会  日 時：令和 6 年 6 月 3 日（月） 19:00～21:00  場 所：柳川リハビリテーション学院  テーマ：脳血管障害後遺症者の立ち上がり・歩行の評価と介入  講 師：坂口 重樹氏（リハビリセンターChikushi）  司 会：吉野 賢一氏（柳川リハビリテーション病院）  参加者：24 名（うち佐賀県士会参加者 3 名）</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	岡本伸弘	職	福岡ブロック保健福祉 担当理事
議題	福岡県理学療法士養成校連絡協議会 会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第2回 福岡県理学療法士養成校連絡協議会会議  日 時：令和6年6月1日（土） 19：00～20：50  場 所：Web 開催  議 題（または内容）：  1. 臨床実習指導者福岡県講習会について  2. 臨床実習指導者フォローアップセミナーについて  3. 福岡県理学療法士養成校連絡協議会 対面会議について</p> <p>出務者：3名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	選挙管理委員会 会議報告		
内容及び 提出主旨	<p>第1回 選挙管理委員会会議  日 時：令和6年7月1日（月） 19：00～20：30  場 所：Web 開催  議 題（または内容）：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員長決定、副委員長指名について</li> <li>2. 選挙スケジュールについて</li> <li>3. 投票サイトレイアウトについて</li> <li>4. アンケート調査広報について</li> </ol> <p>出務者：4名</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	選挙スケジュールについて		
内容及び 提出主旨	<p>2025年度 福岡県理学療法士会役員選挙スケジュール予定として以下</p> <p>令和6年 12月6日 役員選挙告示          令和6年 12月21日 役員立候補受付開始          令和7年 1月19日 役員立候補受付終了          令和7年 1月27日 役員立候補者 告示          令和7年 2月29日 投票開始          令和7年 3月14日 投票締め切り 同日開票</p> <p>仮決定であり、前後する可能性あり</p> <p>添付資料：有（報告_選挙管理委員会_1）</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

日時 曜日 実施内容（予定）

11月30日	土	選挙人名簿作成
12月6日	金	役員選挙告示(HP掲載 ・メール送信)
12月21日	土	役員立候補受付開始
1月19日	日	役員立候補受付終了
1月27日	月	立候補者 告示メール (選挙活動期間)
2月29日	土	投票開始

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	選挙アンケート調査 広報について		
内容及び 提出主旨	<p>アンケート調査結果 広報内容について決定した          広報時期は9月初旬を予定</p> <p>内容は資料参照</p> <p>添付資料：有（報告_選挙管理委員会_2、報告_選挙管理委員会_3）</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

2024年〇月●日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

選挙管理委員 委員長 秋 達也

## 選挙に関するアンケートの報告

標記の件について下記の通り実施しましたので、結果を報告します。

調査目的: 会員の選挙に対する関心の状況を明らかにし、より立候補および投票の行いやすい環境の再考、それに伴う立候補者増加及び投票率の向上

調査機関: 2024年2月23日～2024年4月3日

調査方法: Google Form を利用したアンケート調査

調査対象者: 福岡県理学療法士会在介中の会員

### 調査結果の要約

回答人数: 630名 (男性 78.6%)

回答者の多くは11年以上の経験を持つ方で、1年目から5年目までの若手PTの方の回答は少ない状況でした。

回答者の県士会LINE登録状況は36.9%と少ない状況でした。県士会公式アプリの使用状況は61.6%の方がダウンロードしている状況でした。現在の選挙への関心の有無はどちらともいえない状況ではありますが、今回のアンケート参加者の投票実施経験は回答者の大半を占めており、選挙に参加したことのある方の声を聴取することができました。投票された方の動機に関しては、職場仲間や知り合いから、もしくは通年で行われているなど広報媒体を必要としない動機が6割ほどであり、LINEやびしゃっとなどの告知で投票に向かうかたは少ない状況でした。アンケート参加者における立候補を考えたことがある方は89人であり、動機も広告媒体を必要としないものが大半を占める状況でした。選挙サイト(I-VOTE)の使用に関しては概ね使いやすいと感じていただいております。県士会ホームページでの選挙ページ閲覧や、要綱に関しましてはわかりにくいと感じておられる方も半数程度いらっしゃるようです。今後の選挙について関心が持てないと回答されているかたが多く改善が求められている状況になっております。

自由意見からは、投票率の低さに関わる意見が多く、投票に向かう意識づけや広報手段の検討などの選挙の知名度向上に当たるご意見や、県士会への認知度、立候補の意義および仕事内容の周知についてのご意見を頂いております。また、候補者の趣旨などが伝わりにくいことへのご意見を頂いております。

#### 調査責任者所感

本調査の回答につきまして、多くの回答数及びご意見を頂き回答していただきました。ご協力頂きました会員の皆様には貴重なご意見を頂きまして感謝申し上げます。回答数に関しましては令和5年度福岡県理学療法士会理事選挙投票者数(617名)と比べましても同等かそれ以上のアンケート調査へのご参加を頂き、選挙への関心は高まっていることを感じております。その中でも若い年代の回答数が少ないことに関しては、理学療法士会の選挙に関わらず、国政でも同じような状況かと思いますが、今後も若い世代の方に対して発信していく必要性を感じております。発信方法につきましても、多様なニーズに対応できるよう、選挙管理委員会の中でも今後も協議を尽くしていきたいと考えております。ご意見いただきました内容に関しまして、立候補者が増加することが、選挙自体の期待度を高め投票率向上につながると考えており、役員理事および代議員の役割を周知していくことや、活動の報告などを行い興味の沸くような広報を行うことを考えております。広報発信手段につきましても、確実に選挙人のお手元に届くよう配慮してまいりたいと思っております。具体的には、数年前より開始しております、役員・代議員の賛同者に対しインタビューを行い、選挙広報誌への記事掲載を行うことを継続していきます。さらに、県士会メーリングリストを使用し、電子化された広報誌や選挙告示書などを選挙人へ一斉メール配信を検討しております。今後も、会員の皆様にわかりやすく選挙に興味を沸くような活動を続けてまいります。また、選挙への積極的な参加を祈念し結びの言葉とさせていただきます。

# 選挙に関するアンケート 調査結果

文責 選挙管理委員会 選挙管理委員長 秋 達也



公益社団法人

福岡県理学療法士会

Fukuoka Physical Therapy Association

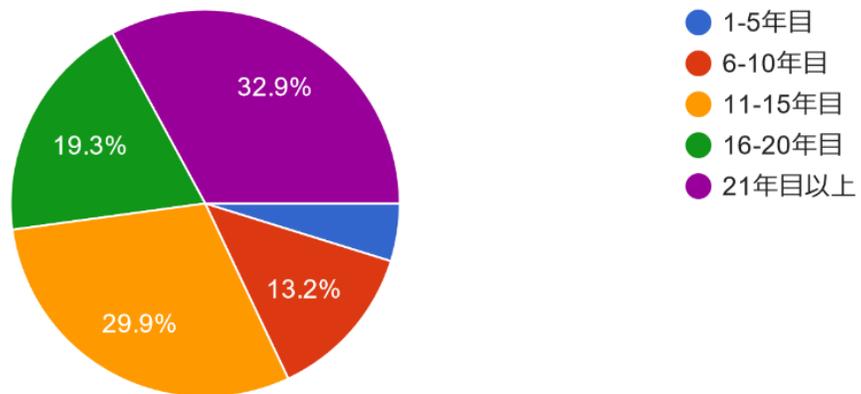
# アンケート内容

- 調査目的：会員の選挙に対する関心の状況を明らかにし、より立候補および投票の  
行いやすい環境の再考、それに伴う立候補者増加及び投票率の向上
- 調査機関：2024年2月23日～2024年4月3日
- 調査方法：Google Formを利用したアンケート調査
- 調査対象者：福岡県理学療法士会在介中の会員
- 質問項目（大枠）：公式アプリ等の利用について  
選挙への関心度  
選挙サイトの使いやすさ・投票のしやすさについて  
選挙広報について  
自由意見

# アンケート結果（属性・公式アプリ等利用について）

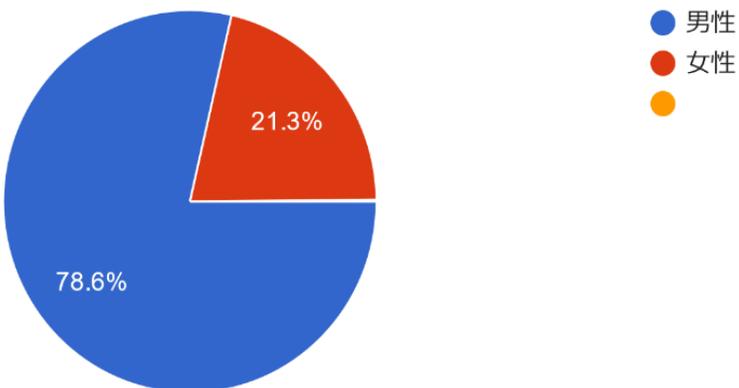
## 経験年数

623 件の回答



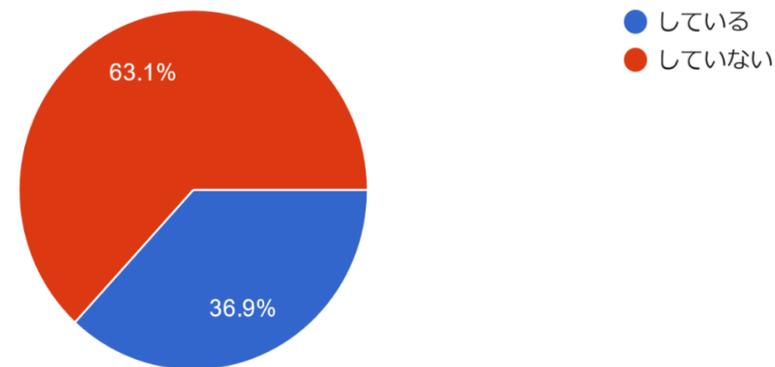
## 性別

621 件の回答



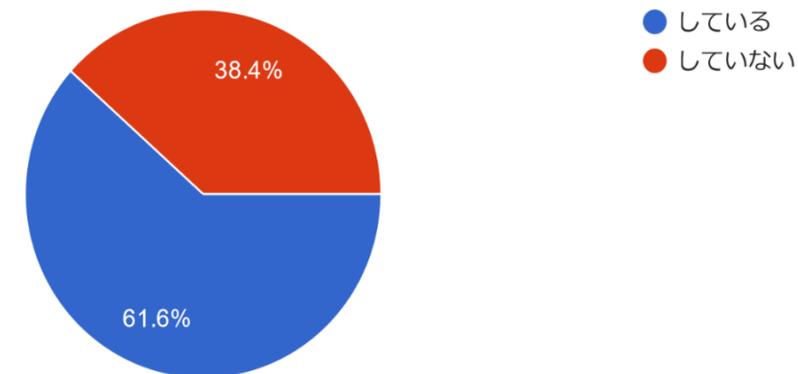
## 福岡県理学療法士会公式LINEの友達登録を行っていますか

624 件の回答



## 福岡県理学療法士会公式アプリをダウンロードしていますか

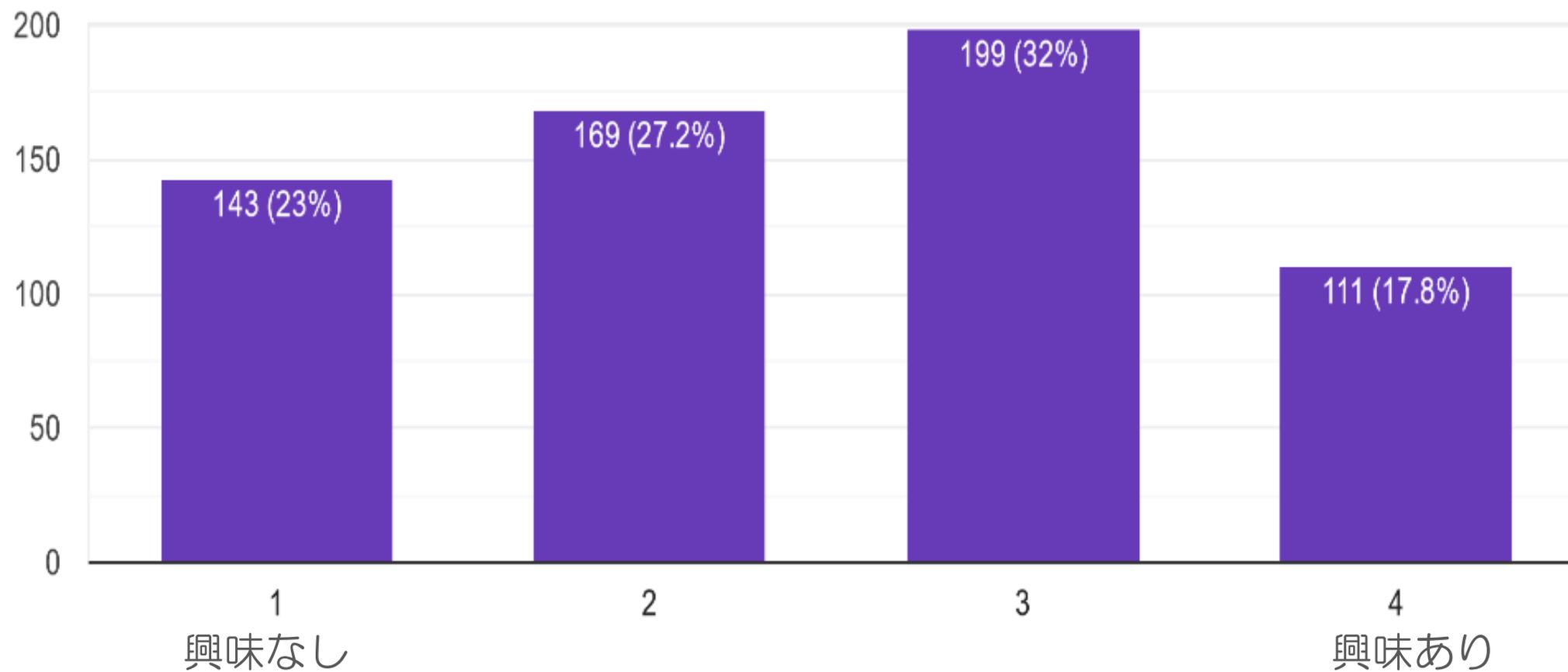
623 件の回答



# アンケート結果（選挙について①）

現在の選挙への関心度

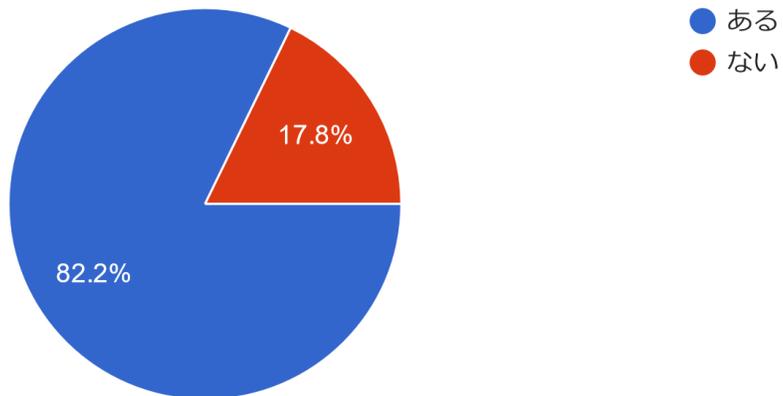
622 件の回答



# アンケート結果（選挙について②）

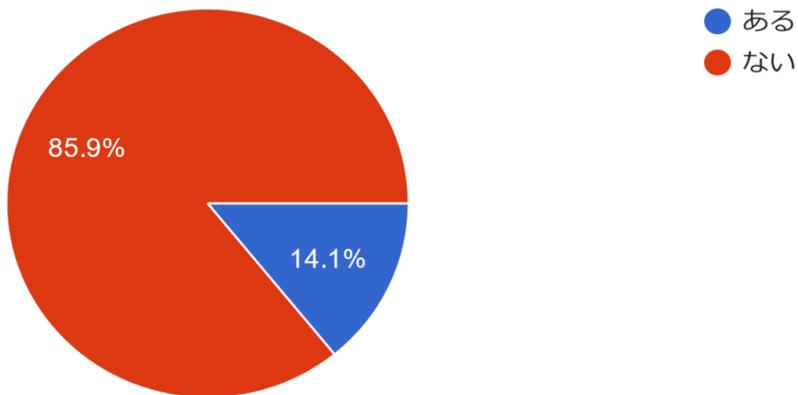
投票行動に移ったことがありますか？

623 件の回答



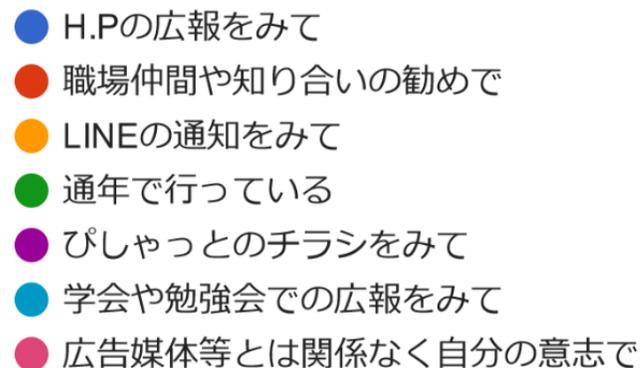
立候補しようと思ったことがありますか

623 件の回答



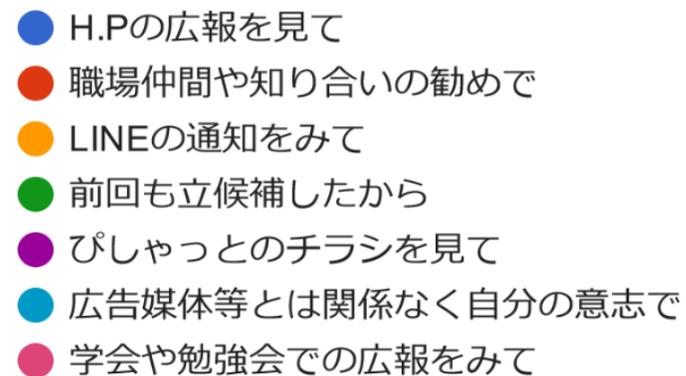
投票の動機について

511 件の回答



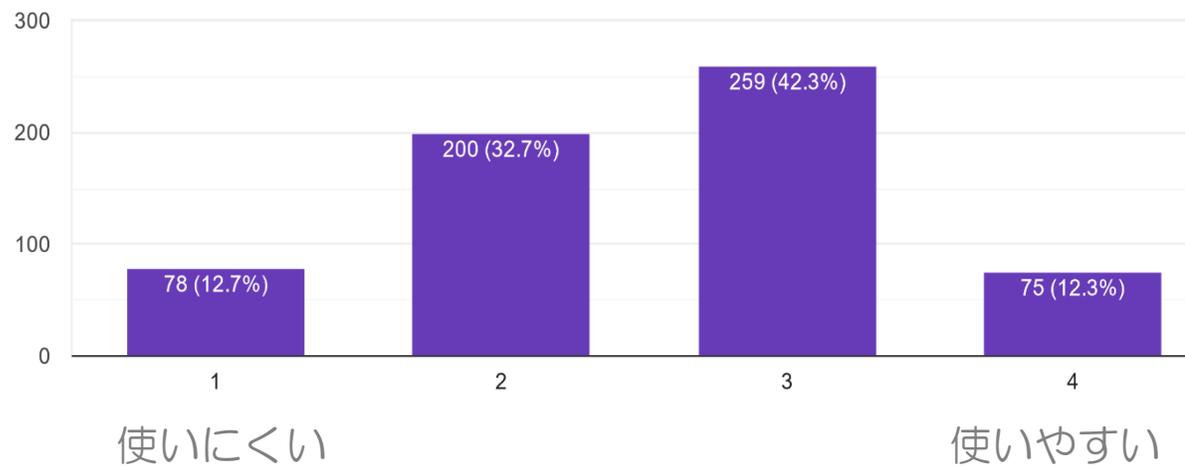
立候補の動機について

89 件の回答

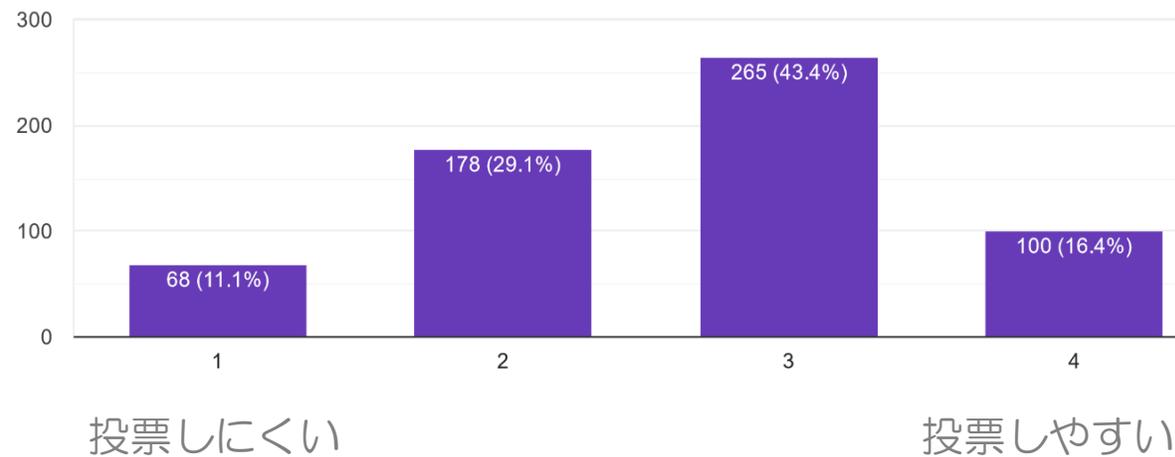


# アンケート結果（選挙サイトについて）

選挙サイト（I-VOTE）の使いやすさについて  
612件の回答



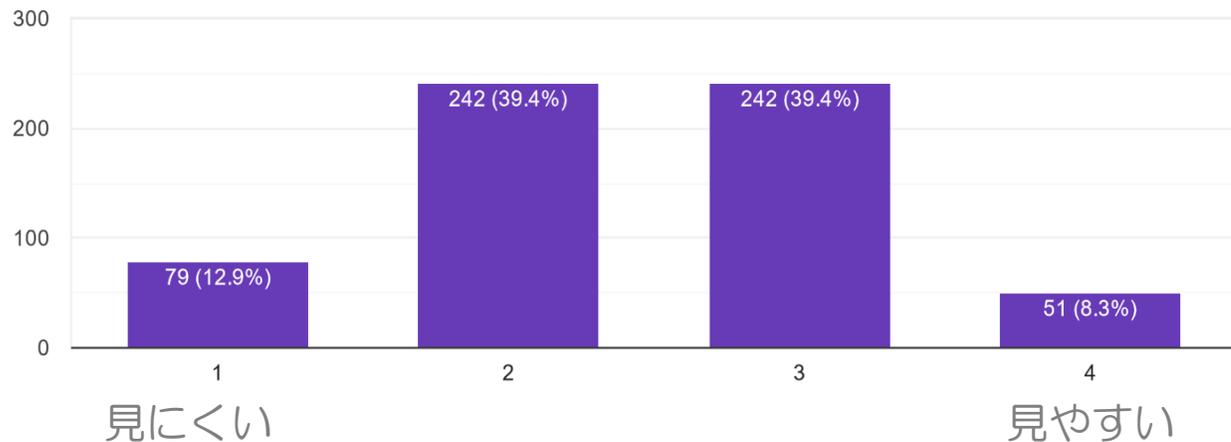
選挙サイト（I-VOTE）での投票のしやすさについて  
611件の回答



# アンケート結果（ホームページおよび選挙サイトについて）

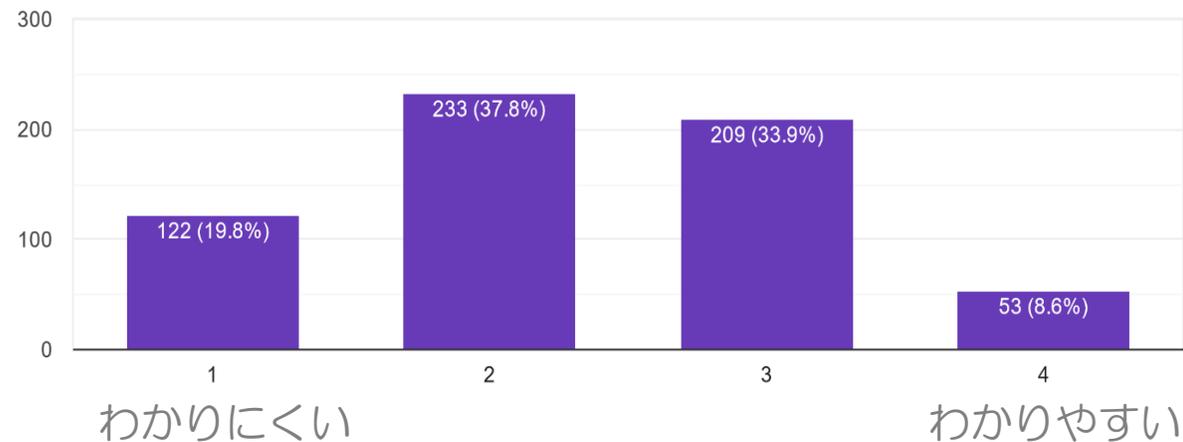
福岡県理学療法士会ホームページ内に特設している選挙ページの見やすさについて

614件の回答



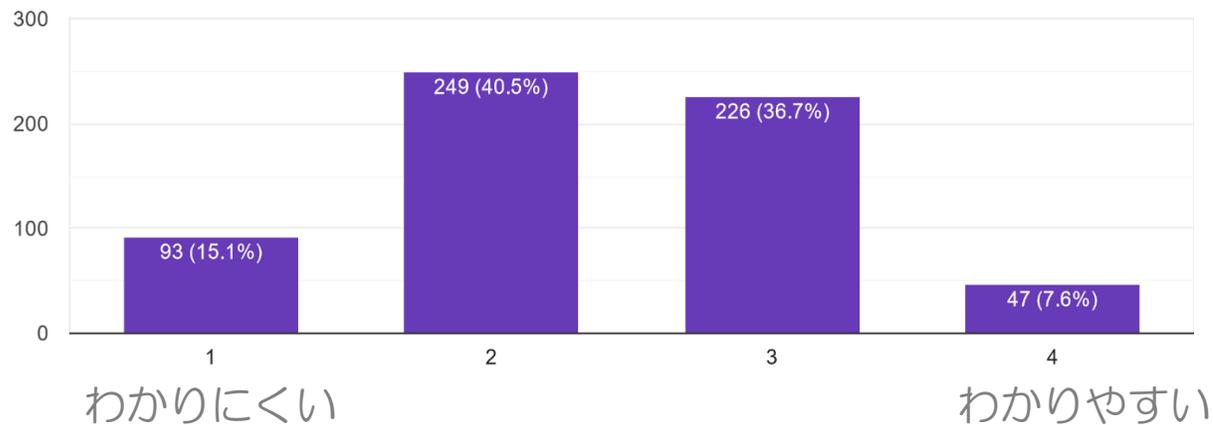
選挙結果の広報について

617件の回答



福岡県理学療法士会ホームページ上にある選挙要綱のわかりやすさについて

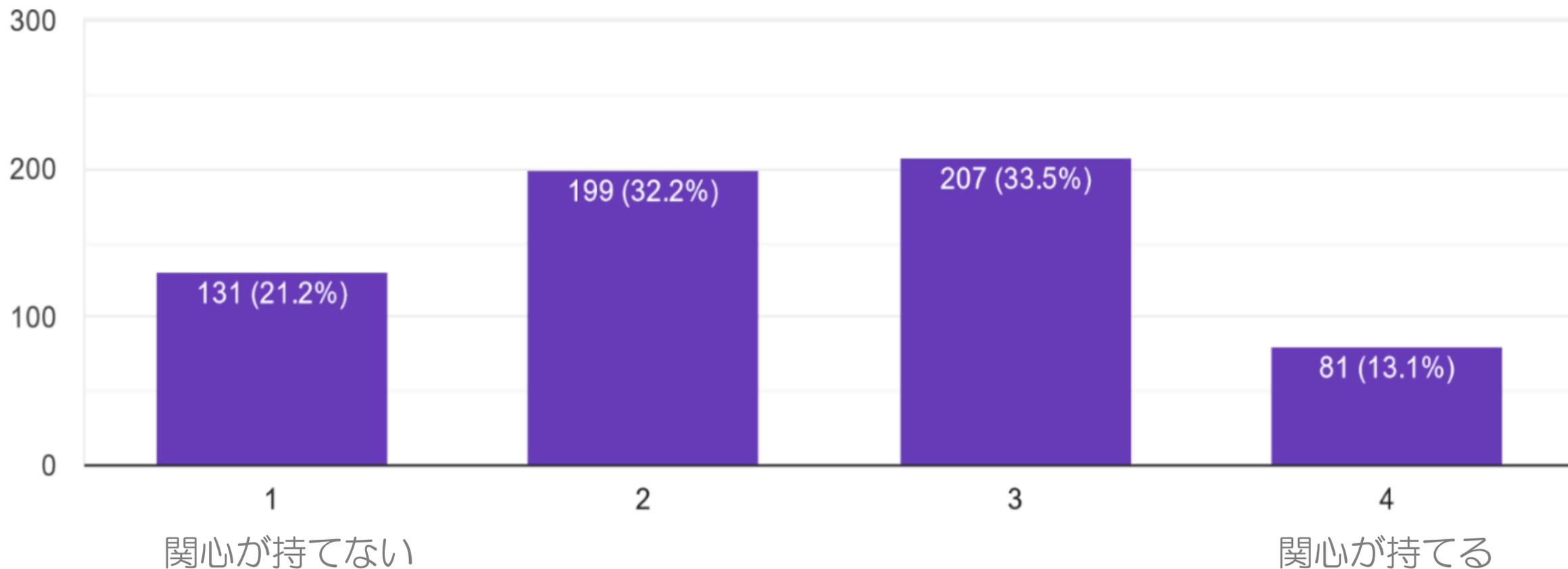
615件の回答



# アンケート結果（今後の選挙について）

今後の選挙について

618 件の回答



# 自由意見（一部抜粋）

- ・何してるかよく知りません。誰が当選したらどうなるかなど関心が薄いです。
- ・現在活躍している世代の力を活用し、会員に還元していただけるような運営を期待しています。頑張ってください！
- ・県土会代議員選挙で無投票当選だったとしても、立候補者の趣旨は確認出来るようにしてほしい。せっかく思いを述べてくれているのにわからない。
- ・若い世代の選挙に対する意識がかなり低いので、どのように意識付けしていくかが課題になるかと思います。
- ・人気投票のように見える。知っている立候補者に投票する心理が働くにしても、再選を目指す立候補者の活動記録や活動実績の詳細が分かる資料は必要ではないか。
- ・立候補者の意図を伝える所がHPしかない。選挙の広報ではなく立候補者の意図を伝えれる広報が必要
- ・重要とは思ってます。なかなか、家庭のことをしながら選挙までゆっくり考えて…とかできてません。
- ・現在の投票方法よりも、投票数を減らしたり、理事選の場合は局別に立候補や投票ができたりと、変化があればいいのかなと感じます。
- ・選挙サイトの操作が面倒

【理事会】 【報告】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	表彰委員会
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の振り返り</li> <li>・2024年度委員会年間スケジュールについて</li> <li>・外部からの表彰推薦に関する公募制導入について</li> </ul>		
内容及び提出主旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協会賞・県士会功労賞・感謝状については、例年通りのスケジュールにて推薦を行う。</li> <li>・外部団体からの推薦に関しては、公募制の導入を行うことを計画する。（例：医療功労賞、保健文化賞、飯田賞など）</li> </ul> <p style="text-align: center;">表彰者公募（第53回医療功労賞）開始</p> <p>例年外部団体より、表彰者推薦依頼が県士会に届くが、今年度より広く情報を得るために公募を行うこととなった。</p> <p>添付資料：無</p>		
主な意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【依頼】

事業分類	公益 1		
提出者	遠藤正英	職	副会長
議題	カリキュラムコードの実施状況確認ツールの導入について		
内容及び 提出主旨	<p>研修会、学術大会等でのカリキュラムコードの偏りを防ぐために、県士会での実施状況を確認できるツールを導入したい。 あくまでも実施状況を確認するためのものであり、同一のカリキュラムコードの実施を防ぐものではないが、数年（5年程度）かけてすべてのカリキュラムコードを実施できればと思っている。 本年実施したカリキュラムコードの入力と今後実施する研修会等のカリキュラムコードの入力をお願いしたい。 また、できるだけカリキュラムコードが重複しないように確認をお願いしたい。</p> <p><a href="https://docs.google.com/spreadsheets/d/1YcD_1P6a5jjggT9A_Ax6ZlOnfxc6v1Hz-ZoRjyAe_co/edit?usp=sharing">https://docs.google.com/spreadsheets/d/1YcD_1P6a5jjggT9A_Ax6ZlOnfxc6v1Hz-ZoRjyAe_co/edit?usp=sharing</a></p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

【理事会】 【依頼】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	三士会合同管理者会議開催について		
内容及び 提出主旨	<p>2024年10月10日（木）19時～21時においてPTOTST連絡協議会の企画による「三士会合同管理者会議」がオンラインにて開催されることが決定した。今年度は、福岡県理学療法士会が企画担当となっている。広報への協力をお願いしたい。</p> <p>添付資料：有（依頼_副会長_1）</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

これからの私たちの未来に向けて共に考えましょう

福岡県理学療法士会・福岡県作業療法協会・福岡県言語聴覚士会

## 2024 三士会合同管理者会議開催案内

このたび新たな取り組みとして三士会合同で事業所同士の連携やネットワーク作り等を目的として会議を開催することとなりました。  
三士会協力し、同じ方向を向きながら目指すべき未来について考える機会にしたいと考えております。ぜひご出席よろしくお願いたします。

### 2024年10月10日(木) 19:00~21:00

対象：各施設の技師長・リハ課長・リハ部長など  
リハ部門を統括する代表者1名（または代理出席 可能）

開催方法：WEB開催（ZOOMミーティング）

※お申込みいただいたメールアドレスに招待メールを送信させていただきます。

参加費 無料（三士会会員） 会員外 8,000円

定員 500名

申し込み方法：

右記QRコードより下記必要事項を入力の上  
申し込みお願いいたします。

- ①所属 ②職種 ③役職名 ④名前 ⑤会員番号
- ⑤連絡先メールアドレス ⑥連絡先TEL



QRコード

#### 第1部 19:00~20:05

### 「これからの未来に向けて私たちが目指すもの」

講師：田中まさし氏（参議院議員・理学療法士）

#### 第2部 20:05~21:00

### 「各団体(OT,ST,PT)の育成システムの理解」

各士会担当者より説明させていただきます。

【理事会】 【依頼】

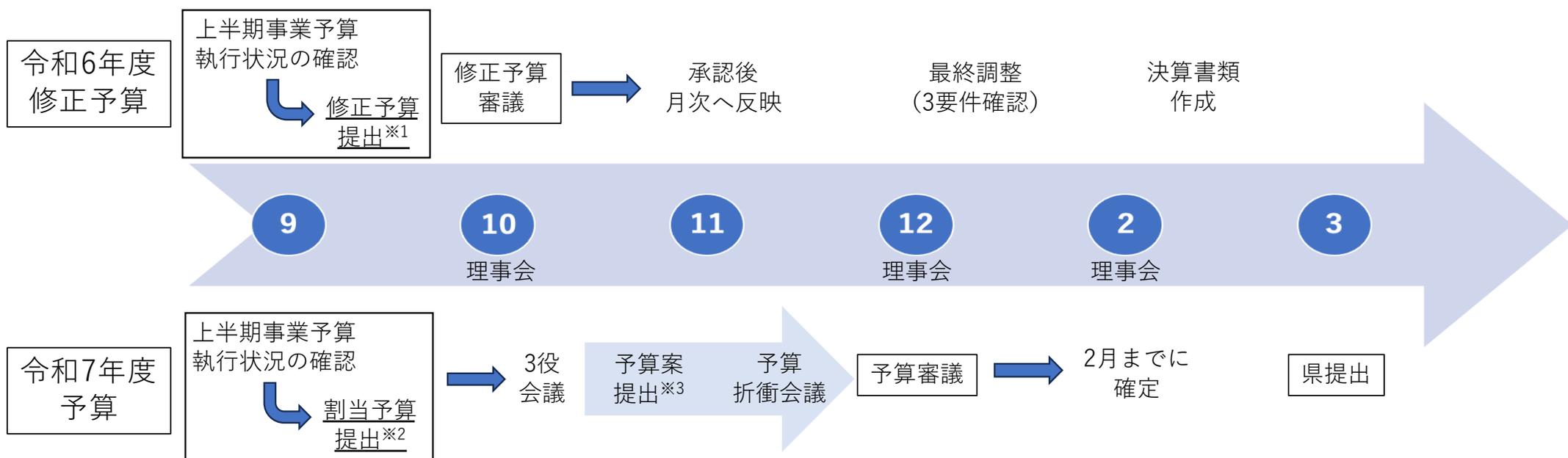
事業分類	法人		
提出者	佐藤 憲明	職	管理部総務担当理事
議題	部長情報更新について		
内容及び 提出主旨	部長情報の変更や追記がある場合は各担当理事が部長一覧を赤字で修正をして総務まで送っていただきたい。  添付資料：有（依頼_管理部総務_1）		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		

理事				部長		
事務局 管理部	総務担当	佐藤 憲明	総務部長	田中 勇樹	宗像水光会総合病院	
				山坂 誠一	北九州病院 北九州宗像中央病院	
				寒竹 啓太	産業医科大学病院	
	財務担当	田代 耕一	財務部長	森 輝	福岡みらい病院	
				池永 千寿子	製鉄記念八幡病院	
				末松 直子	九州労災病院 門司メディカルセンター	
	広報担当	佐々木 圭太	広報部長	尾崎 信行	香椎丘リハビリテーション病院	
				堀江 崇人	原田病院	
				岩松 希美	製鉄記念八幡病院	
	災害対策担当	今村 純平	災害対策部長	伊織 信一	小倉リハビリテーション学院	
				臼井 裕太	白十字リハビリテーション病院	
				平原 寛隆	新小倉病院	
事務局 学術推進部	学術教育担当	久保田 勝徳 善明 雄太	学会企画部長	皆田 享平	夫婦石病院	
				池永 千寿子	製鉄記念八幡病院 (兼任)	
				学術誌編集部長	山口 雄介	福岡和白病院
					吉村 雅史	桜十字福岡病院
					秋 達也	北九州八幡東病院
					鈴木 裕也	製鉄記念八幡病院
					藤田 努	九州大学病院
					大場 健一郎	社会保険 田川病院
					一ノ瀬 晴也	新古賀病院
					若菜 理	新古賀病院
			吉澤 隆志		令和健康科学大学	
			兵頭 正浩		新小倉病院	
			学術・教育研修 企画部長	音地 亮	北九州市立医療センター	
				井手 陽	東筑病院	
				古賀 一平	久留米リハビリテーション病院	
				久保 純史郎	福岡脊椎クリニック	
				川上 慧	新小文字病院	
				山滝 啓太	産業医科大学病院	
				増見 伸	小倉リハビリテーション学院	
				野元 大	済生会福岡総合病院	
				山本 裕晃	福岡天神医療リハビリ専門学校	
				丸山 寿美恵	久留米リハビリテーション学院	
				原田 伸哉	令和健康科学大学	
				川崎 亮佑	小倉リハビリテーション学院	
菊谷 大樹	戸畑共立病院					
事務局 保健福祉部	職能教育・職能事業担当	脇坂 成重 平田 大勝 中村 雅隆 吉田 大地		職能研修企画部長	吉田 純一	福岡青洲会病院
			吉村 美香		福岡国際医療福祉大学	
			緒方 友登		産業医科大学病院	
			持田 海斗		宗像水光会総合病院	
			麻生 努		聖マリアヘルスケアセンター	
			大道 淳		しらにた整形外科クリニック	
			健康推進企画部長	藤井 俊文	社会福祉法人 佐与福祉会	
				村上 美貴	南川整形外科病院	
				廣瀬 優	株式会社unico	
				金古 翔太	桜十字福岡病院	
				松崎 英章	福岡みらい病院	
				森 雅弘	桜十字福岡病院	
スポーツ支援部長	清水 彩夏	桜十字福岡病院				
	上野 綾香	宗像水光会総合病院				
	井内 陽三	新田原訪問看護ステーション				
	植田 順子	自宅				
	井上 茂徳	宗像水光会総合病院				
	村上 了	金澤整形外科医院				
啓発企画部長	内藤 幸亮	Re+ Physical Training Center				
	村上 武史	産業医科大学病院				
	川越 大輔	ふくしま整形外科クリニック				
	松津 康平	産業医科大学若松病院				
	罫田 佳志	九州大学				
	元村 隆弘	北九州宗像中央病院				
ワークライフバランス 部長	琴岡 憲亮	まつもと整形外科クリニック				
福岡ブロック	総務・財務担当	沖原 優子	総務・財務担当部長	川崎 恭太郎	桜十字大手門病院	
				久保田 景子	桜十字福岡病院	
	学術研修担当	齊藤 貴文	学術研修担当部長	馬場 慶和	桜十字福岡病院	
				東條 明德	桜十字福岡病院	
	保健福祉担当	岡本 伸弘	保健福祉担当部長	村田 和優	株式会社ニューブリッジジャパン	
				照屋 康治	社会医療法人青洲会 青洲会本部	
				古川 郁美	桜十字福岡病院訪問リハビリテーション	
				有田 雄一	ケアネットワークいやし早良サテライト2	
				馬場 智大	福岡リハビリテーション病院	
				原口 知之	長尾病院	
				帆足 裕平	福岡青洲会病院	
				藪野 倫巳	長尾病院	
				荒木 悠平	桜十字大手門病院訪問リハビリテーション	
				中村 洋志	樋口病院	
				明治 潤	千鳥橋病院附属新室見診療所	
				高橋 志野	アップルハート訪問看護ステーションひよこ	
				長嶺 翔吾	小倉リハビリテーション学院	
				東山 和寛	香椎丘リハビリテーション病院	
				嶋邨 亮	介護老人保健施設 青洲の里	
				奥之山 綾	小倉リハビリテーション学院	
				大鷲 裕	桜十字福岡病院	
				杉原 郁弥	新吉塚病院	
				支部長	吉田 江里	桜十字福岡病院
					石松 元太郎	宗像水光会総合病院
					園田 剛之	麻生リハビリテーション大学校
					上田 知志	新行橋病院
					富田 誠	株式会社桜十字 Let'sリハ
					兵頭 正浩	新小倉病院 (兼任)
	北九州ブロック	総務・財務担当	永野 忍	総務・財務担当部長	岩松 希美	製鉄記念八幡病院
					林 優太	新田原聖母病院
学術研修担当		後藤 圭	学術研修担当部長	杉本 望	産業医科大学病院	
				熊谷 謙一	製鉄記念八幡病院	
保健福祉担当		志田 啓太郎	保健福祉担当部長	林 正昭	東和病院	
				松尾 聡	霧ヶ丘つた病院	
				佐川 優	飯塚嘉徳病院	
				西村 天利	飯塚病院	
				林 剛己	おんが病院訪問看護リハビリステーション	
				本田 真一郎	サポートセンター本城	
				永田 茜	産業医科大学若松病院	
				深見 太郎	戸畑リハビリテーション病院	
支部長	柳 颯	宮若整形外科医院				
	池田 裕一	新行橋病院				
	上野 真嗣	東筑病院				
	鈴木 あかり	国際医療福祉大学				
	蓮本 礼佳	柳川リハビリテーション学院				
	宮原 賢司	花畑病院				
筑後ブロック	総務・財務担当	岩佐 聖彦	総務・財務担当部長	古川 慶彦	花畑病院	
				綾部 雅章	久留米リハビリテーション学院	
	学術研修担当	安 勇喜	学術研修担当部長	村上 淳也	柳川リハビ'リテーション学院	
				中元寺 聡	福岡志恩病院	
	保健福祉担当	村上 武士	保健福祉担当部長	中島 有哉	安本病院	
				高木 和夫	特別養護老人ホーム 星寿園	
				成富 耕治	古賀病院21	
				伊藤 憲一	社会保険 大牟田天領病院	
				榊 英一	柳川リハビリテーション学院	
				石橋 和博	新古賀病院	

【理事会】 【依頼】

事業分類	法人		
提出者	田代 耕一	職	管理部財務担当理事
議題	令和6年度修正予算作成および令和7年度予算作成の流れについて		
内容及び提出主旨	<p>上半期終了時点（9月）において、令和6年度の事業経過に伴う予算の修正を行う。今年度予算ならびに月次報告（実績）をご確認頂き下半期の事業にかかる支出を計算し各局で予算の修正をお願いしたい。流れは添付資料に示す。</p> <p>添付資料：有（依頼_管理部財務_1）</p>		
主な意見内容等	特になし。		
結果	終了		

# 令和6年度修正予算・令和7年度予算の審議・確定時期



- ※1 各局→管理部財務
- ※2 管理部財務→3役
- ※3 3役(管理部財務)→各局

【理事会】 【依頼】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	管理部総務担当理事
議題	事業報告について		
内容及び 提出主旨	<p>事業の実施に伴い、事務所へ報告書の提出を行う際、必ず予算書の事業分類および事業内容と一致しているかご確認して頂きたい。予算と月次報告にズレが生じない様をお願いしたい。</p> <p>添付資料：無</p>		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	終了		